

2024

76

令和6年8月30日

柔道整復師 広報誌 とやま



城端むぎや祭 (南砺市)



目次

巻頭言 …… 会長 木下 隆男 …… 1

◆公益社団法人富山県柔道整復師会 総会報告

令和5年度公益社団法人富山県柔道整復師会臨時総会 …… 2
令和6年度公益社団法人富山県柔道整復師会定時総会 …… 3
新入会員オリエンテーション、カルテ指導 …… 5
新入会員紹介 …… 6
会長永年勤続表彰（50年・40年・30年）、表彰を受賞して …… 7
事業日程 …… 10
役割業務分担表 …… 11

理事会報告

令和5年度公益社団法人富山県柔道整復師会 第4回理事会 …… 12
令和6年度公益社団法人富山県柔道整復師会 第1回理事会 …… 13

事業報告

○学術部
第10回匠の技伝承プロジェクト（足趾の骨折・脱臼） …… 15
「匠の技伝承」プロジェクト2024年度
第1回指導者養成講習会（指導者評価確認講習） …… 16

○事業部
第33回日整全国少年柔道大会
第14回日整全国少年柔道形競技大会 …… 16

○保険部
公益社団法人富山県柔道整復師会 保険指導講習会 …… 18

○スポーツ委員会（救護・トレーナー活動）
富山県柔道選手権大会及び富山県女子柔道選手権大会 …… 18
第44回全国少年柔道大会 富山県大会 …… 19
チューリップカップinとなみ2024ビーチボール大会 …… 19
第44回魚津しんきろうマラソン …… 20
令和6年度富山県ジュニア柔道体重別選手権大会 …… 21
第41回カーター記念黒部名水マラソン …… 21
令和6年度富山県高等学校総合体育大会
第73回富山県高等学校柔道選手権大会 …… 22
令和6年度北信越高等学校総合体育大会 …… 22

○介護委員会
令和5年度介護委員会 …… 23
入善町介護予防教室講師派遣 …… 23

○災害対策委員会
令和5年度災害対策委員会全体会議 …… 23
令和6年災害対策委員会講習会 …… 24

◆富山県柔道整復師協同組合

令和6年度富山県柔道整復師協同組合第1回理事会報告 …… 24
令和6年度富山県柔道整復師協同組合通常総会報告 …… 25

令和6年度富山県柔道整復師協同組合臨時理事会 …… 26
富山県柔道整復師協同組合新役員 …… 27
富山県柔道整復師協同組合理事長就任挨拶 …… 28
新役員挨拶 …… 28

◆日本柔道整復師会北信越ブロック会

令和6年度日本柔道整復師会北信越ブロック会理事会 …… 30
北信越ブロック会日整役員との意見交換会 …… 30
公益社団法人日本柔道整復師会第44回北信越学術大会長野大会 …… 31

◆公益社団法人日本柔道整復師会

令和6年度公益財団法人日本柔道整復師会通常総会 …… 32
帰一功労賞を受賞して …… 32
公益社団法人日本柔道整復師会災害担当者会議 …… 33
一般社団法人日本柔道接骨医学会令和6年度評議員会・総会 …… 34

◆各地区富山県柔道整復師会

令和6年度富山県富山地区柔道整復師会定時総会 …… 34
令和6年度富山県高岡地区柔道整復師会定時総会・懇親会 …… 35
令和6年度富山県砺波地区柔道整復師会定時総会 …… 36
令和6年度富山県新川地区柔道整復師会定時総会 …… 36

◆各市柔道整復師会・接骨師会

令和6年高岡市柔道整復師会総会・角柔会総会・合同新年会 …… 37
令和6年射水市柔道整復師会総会・新年会 …… 37
令和6年小矢部市柔道整復師会定時総会 …… 38

◆投稿

北信越柔整専門学校閉校 …… 38
令和6年度富山県北光同窓会 …… 39
第21回富山県柔道整復師会・富山県柔道整復師協同組合
親善ゴルフ大会に参加して …… 40

◆会員異動

◆物故会員

◆訃報

◆広告

◆編集後記

柔整

(題字) 会長 木下 隆男

城端むぎや祭

麦屋節（むぎやぶし）は、富山県南砺市五箇山地方に伝わる民謡で現在は南砺市城端地区で城端むぎや祭として行われている。

唄の歌詞には「波の屋島を遠くのがれ来て」、「烏帽子狩衣脱ぎうちすてて」、「心淋しや落ち行く道は」など落ち行く平家一門の姿を唄っているため、砺波山（倶利伽羅峠）での源平の合戦（倶利伽羅峠の戦い）に敗北した平家一門が落ちのびて庄川上流の五箇山に隠れ住み、絶望的な生活から刀や弓矢を持つ手を鋏や鋤（すき）に持ち替え、麦や菜種を育て安住の地とし、在りし日の栄華を偲んで農耕の際に唄ったのが麦屋節の発祥と伝えられ、平紋弥（もんや）が伝え教えた「もんや節」と呼ばれたものが、唄の出だしが「麦や菜種は」と唄われるため、麦屋節に変化したといわれている

Wikipediaより参照

広報の表紙は本会の公益的立場から紹介しています。

巻 頭 言



公益社団法人富山県柔道整復師会
会 長 木 下 隆 男

暦の上では秋となりましたが、会員の皆様には益々ご健勝・ご隆盛の事と心よりお喜び申し上げます。さて、本年2月17日の理事会にて『会長職を拝命』して半年が過ぎ公私ともに繁忙の日々を送っております。

1月の能登半島地震におきまして、当会会員で被災に遭われた皆様には「心よりお見舞いを申し上げます」と共に早期の復興をご祈念申し上げます。今回の災害に対して他府県柔道整復師会より当柔道整復師会に大変心温まる『多大なるお見舞金』を頂戴いたしました事に心中よりお礼と感謝を申し上げます。また会員の皆様にも併せてご報告申し上げる次第です。この度の地震災害対応には、当会の災害対策委員長の指揮系統活動および総務部長の日整との災害状況連絡系統が順速かつ適宜に行われた結果、災害発生から約3日間で、県内の『柔整師・安否確認・損壊状況の概要』がスムーズに確認できた事も大きな成果でありました。今後の『自然災害予防・救護・救援活動の基本』として、当会災害対策委員会も研鑽・対策を更に充実して参りたいと思うところであります。

見舞金制度による当会会員への能登半島地震被災お見舞金（今回限りの特別支給）は7月末日を以て第一次・第二次の支給を完了と致します。

現在、喫緊の課題は『マイナンバー資格確認制度』の取組と対応ですが、会員の中には初めてのパソコン使用、慣れないパソコン操作に悪戦苦闘の先生も多いと察します。反面すでにカードリーダー使用にて資格閲覧されている先生もいらっしゃるのでは、当会は本年11月末日までには『1人の落伍者なく100%可動達成』を目指していきます。時代はまさに『デジタル化』の潮流にあります。当柔整師会は乗り遅れる事なく皆様と共に『協働（キョウドウ）と再燃』の意識を持ち後退する事なく進みます。

重要施策として『機構改革（役員減数・経費削減・年間、周年行事の運営内容検討）』については、削減目標金額の約70%を達成。今後も各部・各委員会の行事施行内容を精査しさらなるスリム化に努力いたします。

『療養費不支給（医科併診・併給問題）への対応強化』においては、保険部のこの1年間の積極的な活動により「1年超過の未収金全件を全額回収」という結果を出しました。これからは保険部には的確なご意見をお願いし、確実なる成果をこれからも挙げて参ります。

しかし最大の難題は『組織存続に繋がる会員減少対策・新会員の減少』です。会員高齢化と新入会員減少に歯止めをかけなければなりません。国の高齢化構造と当会の会員構造は酷似しており、この問題点においては早急なる対応策を考慮いたします。『組織（会）は人成り』時間の猶予はありません。役員及び会員皆様のご協力が絶対必須条件であり組織弱体化を改善好転いたしましょう。

最後に、会運営のスローガンとして『協働と再燃』を信条として掲げ、マイナス思考からの脱却、そして皆様と共に活動面とメンタル面からの両面から対処したいと思います。

かつての隆盛への再燃（再生）と捉えて頂ければ幸いです。この難局に理事全員の皆様から会長にご推薦を戴き、その役員の方々の『能力・気力・活動力』に、大いに私は期待しております。

ONE for ALL・ALL for ONE 【ONE TEAM】

まだまだ会長として大変不慣れ・不手際が多々ございますが『至正（誠）一貫』を胸に、精進する事をお伝えし巻頭言のご挨拶といたします。

公益社団法人富山県柔道整復師会

総会報告

令和5年度 公益社団法人富山県柔道整復師会臨時総会

日 時：令和6年3月17日(日)
午後2時30分～午後3時15分
会 場：ゴルフアートとやま

正会員数 461名
出席正会員数 本人出席361名 委任状出席79名
出席合計440名
出席理事 18名
出席監事 2名

議長 栗田勝弘
議事録署名人 飛田秀明、木下隆男

冒頭、森田副会長から2月17日に開催された理事会において、吉村前会長の会長職と理事職の辞任申出の承認、および後任に木下会長が選定されたとの経緯説明あり。

木下会長の挨拶（概要）

突然の推移により会長に選定されました。会員数の減少や高齢化、マイナンバー等への対応など厳しいものが多々あるが、「協働の精神」で乗り切りたく、相談役、参与、理事、会員のみなさまからのご支援をよろしくお願いいたします。

栗田勝弘会員を議長に選出の後、議長は事務局からの定足数の報告を受けて「総会は適法に成立」と宣言し、議事録署名人に自身に加えて2名を指名し議事に入った。

1. 議題

第1号議案 令和6年度会費額承認の件

真田財務部長から次の説明あり。

令和6年度の定額会費は前年同様に54,000円（4分割支払い）とし、定率会費も前年同様としたい。なお入会金は、令和5年3月の臨時総会決議に沿い20万円としたい。

何等の質疑等発言なく賛成多数として可決

2. 報告事項など

執行部から事業計画、財務改善施策、予算計画についての説明があり、さらに各部各委員会からの活動報告がなされた。

事業計画、予算書について

①令和6年度事業計画について

森田総務部長から事業計画書等の資料にもとづいての事業計画の説明あり。

②令和5年7月以降の理事会にて承認された、組織改編も含む財務改善施策について

森田総務部長から、会員数の減少傾向等の当会の現状説明があり、次いで理事会にて順次に承認された財務改善施策についての概略説明がなされた。

さらに本年度は組織活動全般を見直す年に行いたいとの説明あり。

③令和6年度予算計画について

真田財務部長から予算計画について、結果として令和6年度も引き続き支出超過の計画となった。

令和7年度では赤字解消を図りたく、各部各委員会において活動全般についての見直しのうでで各種のご提案を願いたいとの発言がなされた。

④各部報告

【保険部】 木下部長

昨年度は各ブロックで保険実務研修に多数の参加をいただき、また審査請求も行った。本年度はマイナンバーの制度の開始もあり種々の対応を進めます。

【総務部】 森田部長

組織改編や財務改善の観点から当会の体制と活動全般の見直しを進めます。

【広報部】 井田部長

柔整とやまとつなぐ手の発行に向けて、会員のみなさまからの原稿提供をお待ちしております。



【介護委員会】 井田委員長

高齢者に元気に過ごしていただくべく、各地区での介護支援活動にご協力を願います。

【事業部】 大野部長

日整柔道大会は今年も中止しましたが、少年柔道大会は7月15日に開催予定にて、特に形競技も引き続き開催の予定であります。

【災害対策委員会】 大野委員長

能登半島地震に際し、当会関連で人的な被害は無かったようですが、見舞金申請は3月20日までに提出を願います。

先月には四季防災館にて体験学習も実施し、好評をいただいたものと考えます。

【学術部】 島田部長

6月に長野県にて北信越学術大会、7月に接骨会館にて匠の技 継承プロジェクト研究会、同日午後を高志会館にて富山県接骨学術研修会、各々の開催を予定しており準備対応を図ります。

【ICT委員会】 島田委員長

日整への生涯活動とボランティア活動の単位

取得報告にともない、ホームページにおいてもその状況を掲載していきたいと考えます。

【財務部】 眞田部長

財務の早急な立て直しが求められておりますが、会員の健康増進に向けての支出などであり、是々非々にて推進すべきものと考えます。

【スポーツ委員会】 眞田委員長

11月の富山マラソンほか、柔道大会や各種イベントへの救護員派遣が予定されており、各先生方にもご協力を願います。

以上



令和6年度 公益社団法人富山県柔道整復師会定時総会

日 時：令和6年5月19日(日)
午後1時30分～午後2時55分
会 場：富山電気ビルディング5階大ホール

正会員数 450名
出席正会員数 本人出席317名 委任状出席94名
出席合計411名
出席理事 18名
出席監事 2名
議長 栗田勝弘
議事録署名人 木下隆男、飛田秀明

古川理事が司会となり、総会次第に沿って進行、冒頭、この1年間に逝去された会員7名のご冥福を祈り黙祷を捧げた後に、森田副会長が令和6年度公益社団法人富山県柔道整復師会定時総会の開会を宣言。

次いで木下会長から次を主旨としての挨拶あり。能登半島地震で被害を受けられたみなさんにお見舞い申し上げます。

当会としても約80名の会員に見舞金対応を実施しておりますが、他方、多数の県外整復師会から当会へお見舞い金を頂戴しましたことも併せてご報告いたします。

当会においては機構改革を進行中にて、本日の議題にも関連項目があり、会員のみなさまから多

岐にわたるご意見を賜りたい。

2年に1度の療養費改訂もあり、また12月の紙保険証の廃止に向けての対応もあるが協働と再燃を方針として難局を乗り越えてゆきたい。

続いて、田畑衆議院議員、野上参議院議員、堂故参議院議員、米原県議会議員からご祝辞をいただき、ご来賓の紹介と祝電披露を経て、山本顧問弁護士を除いて来賓が退席された。

次に富山県柔道整復師会永年勤続表彰として50年表彰6名、40年表彰7名、30年表彰9名の各々の代表者に、木下会長から賞状と記念品が授与された。

続いて議長に栗田勝弘会員が選出され、栗田議長は事務局に定足数の報告を求め、会員総数450本人名に対し、出席317名、委任状出席94名、合計数411名にて定足数は充足との報告を受け、総会は適法に成立したと宣言した。

次いで栗田議長は、議事録署名人に飛田秀明、木下隆男の両会員を指名した。

ここで、新田八朗知事が到着され、新田知事から祝辞をいただき、会員の拍手のもとに知事は退去され、あらためて議事に入った。

1. 議題

第1号議案 令和5年度事業報告承認の件

森田総務部長から総会資料に沿って事業報告の説明あり。

特に、能登半島地震に際し当会として「地震見舞金規定」を制定し、会員への支援に対応と

の説明がなされた。

栗田議長が第1号議案について議場に諮ったところ、何等の質疑等の発言なく、賛成多数として提案通りの可決となった。

第2号議案 令和5年度決算関係書類承認の件 および監査報告

眞田財務部長から、令和6年4月23日開催の理事会において決算関係書類が了承されたとの説明がなされ、また、総会資料の他に令和6年3月臨時総会一部抜粋資料も加えて、当会運営を健全なものとするための組織改編案と財務改善施策案の検討状況と財務状況全般についての説明がなされた。

続いて水上、澤田両監事から、適正に対応為されているとの監査報告がなされた。

栗田議長が第2号議案について議場に諮ったところ、富山ブロック浅岡弘彦会員から次の質問あり。

資料にある次期繰越収支差額の金額をふまえ、またその金額が年々減少している状況もふまえ、今後の当会の事業運営全般について執行部はどのような方針にあるのか。

これに対し、議長の許可を得て、眞田財務部長の説明の補足として北川事務局長から、実施済みあるいは検討中の各改善施策は、主に管理部門での施策にて、3月の臨時理事会にて執行部から説明あったとおり、今秋の理事会や予算検討会では各事業部門での見直しがさらに図られる予定であるとの説明がなされた。

続けて木下会長からは、組織改編、事業内容見直し、財務改善施策を進めながら、社団存続と維持に向けて努力を続けますとの発言あり。

さらに森田総務部長からは、今後、事業部門における見直しを順次に進めますとの発言あり。

栗田議長からの照会に対し、浅岡会員からは執行部の説明を了承したとの発言あり。

栗田議長はさらに議場に発言を求めたが、他に何等の質疑等の発言なく、賛成多数として提案通りの可決となった。

第3号議案 定款及び諸規定変更の件

森田総務部長から、当会の運営に関する検討の結果として、次の実施を図りたく、関連の定款及び諸規定を変更したいとの説明あり。

- ①「役員の総数削減、常務理事の廃止、業務機関の改編」として、常務理事を廃止、執行理事会は正副会長をもって構成するものとし、理事の人数を2人減の15名以上17名以内に収める。
- ②「入会金の改定にともなう会費規定の変更」として、令和7年4月1日以降は3万円とする。
- ③「会員の業務対応にともなう日当の廃止、出張手当の改定、防災訓練への参加にともなう手当の改定、役員手当の改定、Web会議の活用にとともなう手当の新設」としては、各々

資料に記載のとおり廃止、変更、新設する。

栗田議長は議場に発言を求めたが、何等の質疑等の発言なかったことから、本議案は定款の変更を含む内容であり、定款第17条により可決には正会員の議決権の3分の2以上の賛成が必要とあらためて説明したうえで採決となり、その結果として明らかに3分の2以上と認められるとして提案通りの可決となった。

以上で議案終了として、栗田議長は審議協力に謝辞を述べ退席した。

その後、木下会長、各部長各委員長から次の発言と報告がなされた。

木下会長から、役員役職の変更として次の説明あり。

副会長および富山ブロック会長に、眞田克樹理事に就任いただいた。

常務理事および事業部長に、一ノ瀬充理事に就任いただいた。

保険部長には井田新川ブロック会長に、広報部長には大野砺波ブロック会長にそれぞれ就任いただいた。新執行部として、業務対応に邁進したい。



【総務部】 森田部長

社団の存続に向けて、組織改編などの施策を執行部とも協議しながら進めて参りますのでご協力を願います。

【保険部】 井田部長

オンライン資格確認の手続きの進捗状況の確認のためのアンケート調査を実施するので返送を願います。

また、療養費改定にともなう、初検料、電療料に留意を願います。

【広報部】 大野部長

ペーパーレスの社会的な要請に応えるべく「柔整とやま」についてはHPでの閲覧を推進し、紙ベースについては希望者のみ対応を検討します。「つなぐ手」はページ数の削減も検討します。

【財務部】 眞田部長

当会の財務状況は先送りできない課題を抱えており、会の存続に向けて、みなさんのご協力をお願いします。

【学術部】 島田部長

学術研修会を年2回から年1回開催に変更します。6月には北信越学術大会が長野で開催、7月に「匠の技伝承プロジェクト」を接骨会館で開催、同じく「接骨学術研修会」を高志会館で開催にて多数の参加を願います。

【事業部】 一ノ瀬部長

7月に日整全国少年柔道大会・形競技会富山県大会がアルビス小杉体育館にて開催予定であり、特に「形」は1団体2チームであります。11月の講道館での全国大会に向けてしっかりと支援を進めます。

【介護委員会】 井田委員長

今後とも県民の健康増進に向けて、会員の介護活動への参加を願います。

【スポーツ委員会】 眞田委員長

10月の滑川ほたるいかマラソンに10名程度、11月の富山マラソンに20名程度のトレーナー派

遣を予定しており、整復師や接骨院の知名度向上に向け協力を願います。

【ICT委員会】 島田委員長

オンライン資格確認登録の動画も掲載しており活用を願いたい。

富山県柔道連盟のHPとリンクレバナー広告を行って相乗効果を期待したい。

【災害対策委員会】 大野委員長

地震見舞金の状況として3月末時点で201万円を支給、他方、県外団体から当会に対し232万円の見舞金をいただいた。

地震発生に際しては会員安否確認を行ったが、今後とも四季防災館での体験型訓練や9月の富山県防災訓練などに対応を重ねたい。

司会古川理事がさらなる発言希望なしと確認し、井田副会長が閉会を宣言し解散した。



新入会員オリエンテーション、カルテ指導

日 時：令和6年5月19日(日)
午前9時～10時
(新入会員オリエンテーション)
午前10時～11時
(新入会員カルテ指導)
場 所：接骨会館3階会議室
講 師：木下会長、森田、井田、大野、
眞田 (副会長)、島田、一ノ瀬 (常務理事)
受講者：林 洋介 (高岡)、原 正幸 (高岡)、
水野克彦 (砺波)

保険部 井田 栄二

新入会員オリエンテーションでは、木下会長の挨拶に続き、森田総務部長、井田保険部長兼介護委員長、大野広報部長兼災害対策委員長、眞田財務部長兼スポーツ委員長、島田学術部長兼ICT委員長、一ノ瀬事業部長より、PowerPointプレゼ

ンテーションにて、当会の沿革、目的、執行機関等ははじめ、各部各委員会について分かりやすく説明がありました。

続いて、新入会員研修では井田保険部長よりカルテ指導がありました。

保険部は会員に対し、各種保険取扱いの知識の普及並びに最新の施術療養費支給基準の遵守徹底のための啓蒙、指導の活動を行います。

はじめに、療養費受領委任払い制度の中では、保険取り扱い上の協定を遵守することが大切であると強調し、続いてPowerPointプレゼンテーションにて次の内容について説明しました。

(1)健康保険制度の概要

公的保険制度の分類 特徴等

(2)療養費制度の概要

療養費とは、療養費の意義、療養費の支給要件、療養費の額の算定、療養費の支給（受領委任払い）

(3)柔道整復施術療養費

療養費の支給対象、療養費の受領委任（柔整）

(4)施術録及び支給申請書の作成と受領委任の留意事項等

施術録の記載、施術録の意義及び施術録の必要性、柔整師の取り扱う療養費の範囲、記載する上で重要と思われる事項と注意が必要な事項、施術録の作成方法、施術録の記載・整備事項、療養費支給申請上の注意事項

説明後に受講された新入会員より熱心に質疑があり丁寧に応答し、皆さんにエールを贈って終了



しました。

終わりに、今日、社会の大きな変化の時代の中、柔道整復師を取り巻く環境は厳しい状況です。いつの時代においても、「変化」があるところにはチャンスがあります。これからの大激変は、とりわけ若い柔道整復師の皆さんにとっては大きく飛躍する機会ともなり得ると思います。そのためにも、一層研鑽と資質の向上に努め、また公益社団の会員として誇りを持って公益活動に積極的に参加し社会貢献に努め、県民の皆さんの「信頼」を得ることが大切だと思います。



新 入 会 員 紹 介

高岡ブロック 原 正幸

1. 生年月日 1974年4月11日
2. 出身校 北信越柔整専門学校
3. 住所 高岡市清水町2-6-16
4. 接骨院名 原接骨院
5. 趣味・特技 ゴルフ、スポーツ観戦

令和6年4月1日より富山県柔道整復師会に入会させていただきました原正幸と申します。

高岡市清水町にて昭和47年より約52年間地域の皆様に支えられた接骨院を、父より引継ぎました。業界を取り巻く環境は厳しさを増していることを

実感しておりますが、これまで以上に地域の方々と信頼を築き、協調を図れるように日々精進して参ります。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

会長永年勤続表彰



富山ブロック
相 山 繁

富山ブロック
田 村 寛

高岡ブロック
稲 垣 篤



高岡ブロック
原 三 夫



高岡ブロック
竹 島 正 弘



砺波ブロック
矢 木 義 人

永年勤続表彰を受賞して

勤続50周年表彰をいただいて昔の思い出

砺波ブロック 矢木 義人

今の若い人には経験したことのない接骨のいい時代の話をして。昭和21年から47年のおやじの時代の委任状、骨折・捻挫等の通院回数制限等、苦勞を聞きながら47年から平成に至る私の世代の業界盛りの時代の話。接骨のバブルの時代、それはすごいもので、毎年総会へ行くと、林庄意会長（当時）より「今年は50%～60%アップですぞ！」毎年5割以上の料金アップ当たり前。56年豪雪の後は新聞に「接骨院大繁盛」の文字が踊り、ある接骨院は1日に200人来院した、等のうわさが乱れ飛び、儲けすぎて税務署のお世話になった接骨院が多々あったとの話もありました。5部位～6部

位当たり前の時代。いい時代を経験したものとしては皆さん大変だなあとありますが経験されなかった若い人には何のことかわからないと思います。これからも日々精進し無難に頑張ろうと思います。皆様よろしくお願ひします。

会長永年勤続表彰



富山ブロック
北野吉秀



富山ブロック
滝川幸久



高岡ブロック
海老雄二



高岡ブロック
山口和彦



高岡ブロック
津田克浩



高岡ブロック
伏喜裕久



砺波ブロック
山下雅司

永年勤続表彰を受賞して

永年勤続40年表彰を受賞して

高岡ブロック 津田 克浩

この度は永年勤続40年会員表彰して頂き御礼申し上げます。

宝田接骨院で故寶田 保明先生に師事し、先生の下で修行させていただき先生に教わった多くの事が現在の礎に成っていると思います。

小杉中学校で柔道を始め、小杉高校、北信越柔整専門学校で柔道に励み接骨院を開業後も時間の合間を見て自己の鍛錬と小杉少年柔道クラブ、小杉中学校、小杉高校などで子どもたちの指導に励んで参りました。今では指導してきた子どもたちのその子どもたちが接骨院に顔を出しに来てくれます。

地域の皆さんと一緒に走って来ていつの間にか40年が経っていました。

これから家族に助けてもらいながらマイペースで頑張っていきたいと思っています。

永年勤続40年表彰を受賞して

高岡ブロック 伏喜 裕久

人体の仕組み・疼痛の仕組みを探求し続けて、40年以上経ちました。その過程の中で、人として成長出来た事には、柔道整復師会や師匠の方々、また支えていただいた方々には、感謝の気持ちで一杯です。今では、やっと落ち着いて自信をもって診療できているのかな？という感じです。

私は花田学園を卒業して、東京で修行して富山に帰って柔道整復師会に入会いたしました。

その頃の入会金は60万円だったと思います。日整は栄華を極めていました。あれから40年です。今では平家物語の一説を思い浮かべます。驕（おご）れるもの久しからず、ただ春の夜の夢の如し…。

誰か救世主が現れて、立て直して欲しいものです。富山県柔道整復師会頑張れ！です。

会長永年勤続表彰



富山ブロック
中林 修



富山ブロック
佐々木 博司



富山ブロック
中村 隆



新川ブロック
古川 賢



高岡ブロック
松長 功二



高岡ブロック
岩本 福德

高岡ブロック
河崎 淳



砺波ブロック
辻井 康善



砺波ブロック
前川 太志

永年勤続表彰を受賞して

永年勤続30年表彰を受賞して

砺波ブロック 前川 太志

この度 令和6年度定期総会において永年30年表彰を賜り、会長をはじめ会員の皆様に感謝と御礼を申し上げます。

開業して30年、アラ還を迎える年頃となっておりますが、この表彰を機に初心及び恩師や諸先輩方の熱き指導を今一度思い起こしまして、微力ながら地域医療の一端を担えるようそして貢献できるよう、自分や家族の健康に留意しつつ日々精進していきたいと思っております。

末筆ながら富山県柔道整復師会の発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念し御礼の言葉とさせていただきます。

永年勤続30年表彰を受賞して

新川ブロック 古川 賢

この度は公益社団法人富山県柔道整復師会の定時総会において永年30年表彰を頂きました。富山県柔道整復師会の木下会長をはじめ会員各位の皆様方に厚く御礼申し上げます。

あらためて振り返ると平成6年5月に富山の村

野接骨院での研修を終えて富山県柔道整復師会へ入会し6月6日に黒部で古川接骨院を開院する事が出来ました。開院してからは右も左もわからず一生懸命に接骨院の業務に励み、富山県柔道整復師会の事業へも積極的に参加して柔道大会では25回出場の柔道功労賞を頂くなど30年はあっという間だったように感じられます。現在あるのも恩師、諸先輩方のご指導、家族の支えのおかげと感謝しております。

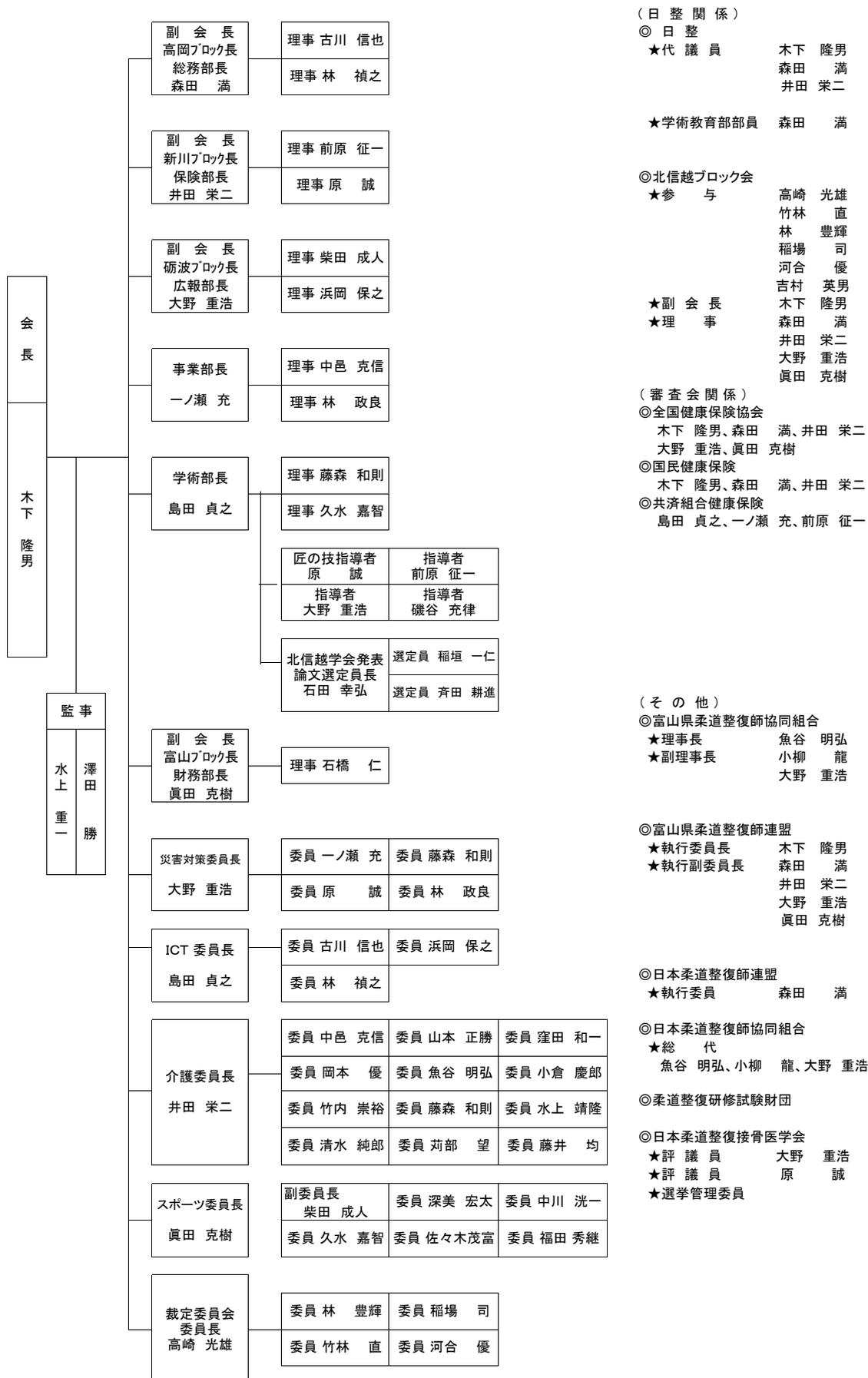
保険の取り扱いも日々厳しくなっておりますが常日頃から恩師の村野博幸先生の教を思い出し初心を忘れる事なく患者さんの気持ちに寄り添い地域の皆さんに必要とされる接骨院を志し今後も地域医療に貢献できますように頑張りたいと思っております。

最後に公益社団法人富山県柔道整復師会の会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げお礼の言葉といたします。

令和6年度 事業日程

年月日	曜日	予定時刻	内 容	会 場	生涯学習取得単位
4月7日	日	15:00	富山地区総会	県民会館	研修会ある時3単位
		15:00	高岡地区総会	ニューオータニ高岡	//
		15:00	砺波地区総会	ふかまつ	//
4月14日	日	15:00	新川地区総会	スカイホテル魚津	//
4月29日	祝日	11:00	第21回富山県柔道整復師会、 富山県柔道整復師協同組合親善ゴルフ大会	太閤山カントリー	
5月19日	日	午前中	新入会員オリエンテーション、カルテ指導	接骨会館	3単位
		13:00	富山県柔道整復師協同組合総会	電気ビル	
		13:30	定時総会	電気ビル	
6月15～16日	土日	未定	北信越学術大会(長野県)	メトロポリタン長野	
7月15日	祝日	9:00	第33回日整全国少年柔道富山県大会、 第14回日整全国形競技会富山県大会	アルビス小杉総合体育センター	監督・審判・役員・ 応援 3単位
7月21日	日	未定	富山県接骨学術研修会	高志会館	3単位
9月23日	祝日	15:00	富山県柔道整復師協同組合・(公社)富山 県柔道整復師会親善 ポーリング大会	立山グランドボウル	
9月29日	日	8:00	富山県総合防災訓練	朝日町立さみさと小学校	
11月16日	土	13:00	日整生涯学習講習会	日本柔整会館	3単位
11月17日	日	未定	第33回日整全国少年柔道大会、 第14回日整全国少年柔道形競技会など	講道館	選手・監督・審判・ 役員・応援 3単位
11月30日(土)～ 12月1日(日)			第33回日本柔道整復接骨医学会学術大会	東京保険医療専門職大学	3単位
R7/3 未定	日	未定	健康診断	医師会健診センター	
		未定	臨時総会・柔道整復師連盟総会	ボルファート富山 予定	
		未定	保険実務指導講習会(全会員対象)	ボルファート富山 予定	3単位
(随 時)			柔整保険実務指導研修会(カルテ指導)	接骨会館	3単位
(随 時)			論文作成勉強会		
(随 時)			保険取扱研修会(一部会員対象)		
(随 時)			教養講座 文化・保険関連事業		
(私的研究会ほか)					
5月12日	日	15:30	富山県北光同窓会	ホテルグランテラス富山	3単位
未定			魚津市接骨研究会	未定	3単位
未定			富山臨床接骨学研究会	未定	3単位

役割業務分担表



理事会報告

令和5年度 公益社団法人富山県柔道整復師会 第4回理事会

日 時：令和6年2月17日(土)
午後3時～午後5時
会 場：接骨会館3F会議室
出席者：(理事18名出席 1名欠席)
(監事2名)(顧問 山本弁護士)
(事務局)
聴講者：(相談役5名)(参与5名)

森田総務部長から開会に際し、吉村会長の辞職申出の経緯について説明あり。

次いで定款32条に沿って議長選定を諮り、森田総務部長が理事会終了まで議長を務めることとなった。

森田議長挨拶

今般の能登半島地震による会員宅の被害発生、オンライン資格確認への準備、財務の改善に向けての施策開始など内外に当会は課題を抱えている。

吉村会長の辞職は残念ではあるが、我らは一丸となって難局を乗り越えたい。

1. 決議事項

- ①吉村会長の会長職と理事の辞任承認、および新会長選定の件

森田議長兼総務部長から資料に沿い、吉村会長の会長職と理事の辞任を了承し、選定される新会長の任期を吉村会長の残存期間とし、役員報酬の扱いとして吉村会長は令和5年度は会長職とするとの説明あり。意見を求めたが特に発言なく、採決に至った。

異議なく承認

次いで新会長の選定に関して、井田副会長、大野副会長、眞田常務理事、島田常務理事から木下副会長を推薦するとの発言あり。木下副会長から就任応諾するとの発言あったことから採決に至った。

木下副会長を新会長に選定するとして異議なく承認

- ②令和6年能登半島地震関連見舞金規定の制定、補正予算計上の件

大野副会長から資料に沿って、見舞金規定の制定と補正予算に300万円を計上したいとの説明あり採決に至った。

異議なく承認

- ③令和5年度 補正予算及び予備費使用ほか

承認の件

眞田常務理事から報告事項第1号 令和5年度決算見込みについてと併せて説明あり。

内容として、1月の地震発生にともなう見舞金の発生が生じ、結局、多額の資金流失として、補正予算の計上と予備費を使用をせざるをえなかったとの説明あり、採決に至った。

異議なく承認

- ④令和6年度 事業計画、事業日程の件

森田総務部長から、資料に沿って説明あり。

異議なく承認

- ⑤令和6年度 会費額の件及び 令和6年度 予算案の件

眞田常務理事から第⑤号議案と第⑥号議案を併せての説明あり。

内容としては、令和7年度も赤字の計画であり引き続き節約に努めるとともに、今年は各部各委員会において活動全般についての見直しを願うとの発言あり。

また、会費については前年度同様にしたいとの説明がなされ、採決に至った。

異議なく承認

- ⑥労働契約（嘱託職員）締結の件

北川事務局長から、資料に沿って説明あり。

異議なく承認

- ⑦新たな税理士との顧問契約締結の件

眞田常務理事から、資料に沿っての説明あり。

内容は、経費全般の見直しにともない、現在の顧問契約税理士に代わり、新たに高田税理士と顧問契約を締結したいとの説明がなされ採決に至った。

異議なく承認

2. 報告事項

- ①令和5年度決算見込みについて

眞田常務理事から、議題第3号の説明に併せて説明がなされたもの。 了承

- ②会員異動について

森田副会長から、資料に沿って説明あり。 1月末現在で会員数462名。 了承

- ③職務執行状況報告についての報告

森田副会長から、令和5年7月31日から令和6年2月17日までの期間について、正副会長、常務理事から職務執行状況報告の提出がなされたとの報告あり。 了承

- ④各部長、委員長から次の報告あり。

【総務部】 森田部長

今般の地震に際し、宮城県、新潟県、東海ブロックから見舞金が届いた。

【保険部】 木下部長

各健康保険組合との折衝により長期未支給案件の解決を図るとともに、東海北陸厚生局にも審査請求を実施している。

【学術部】 島田部長

令和6年度の学術研究会は7月に高志会館にて富山大学の西丸先生を講師として開催する。

【広報部】 井田部長

「柔整とやま」75号と「つなぐ手」19号は令和6年2月末発刊予定。

今後とも各行事終了後、速やかに原稿や写真の投稿協力を願いたい。

【財務部】 眞田部長

将来に向けて、先送りできない財務上の課題が多数あります。

当会の存続のために、各対応策についてみなさんのご協力を願います。

【事業部】 大野部長

アンケートの結果、日整会員柔道大会は中止となり、4月の富山県大会も中止となりました。

【スポーツ委員会】 眞田委員長

滑川はたるいかマラソン、魚津しんきろうマラソン、黒部名水マラソン、富山マラソンに15～20名程度のトレーナーを派遣の予定にある。

【ICT委員会】 島田委員長

ホームページ画面を刷新しており、各会員が見やすいものを目指しています。

【災害対策委員会】 大野委員長

今月、災害対策委員会が開催され、また四季防災館において災害体験講習会が開催され、多数の会員の参加をいただきました。

【介護委員会】 井田委員長

今年度の各地公体における介護予防支援活動の実績推移について説明の後、今後とも各地区において活性化に努めますとの発言あり

各部各委員会からの報告について了承

3. その他

①中邑理事から、日整Re:bone意見交換会についての説明あり。検討課題への取り組み事例の紹介もなされた。

②北川事務局長から、ゴールデンウィーク明けのレセプトの提出について、今後、各地区会長と相談するので協力を願いたいとの発言あり。

③森田議長から、聴講をいただいた各相談役と参与に対して感想が求められたところ、林、稲場、河合各相談役からは、会員数減少への懸念が述べられた。

清水伸一郎、村野各参与からは、当会ではなく他団体に入会する事由調査の依頼があった。

山元参与からは、新会長の選定にともなって、副会長や保険部に関する人事異動についての質問があった。

これについて木下新会長からは、4月に開催予定の理事会にて、細かく提案や説明をしたいとの回答がなされた。



令和6年度 公益社団法人富山県柔道整復師会 第1回理事会

日 時：令和6年4月20日(土)
午後3時～午後5時5分

会 場：接骨会館3F会議室

出席者：(理事18名 全員出席)
(監事2名 全員出席) (事務局1名)

木下会長挨拶

マイナンバー資格確認への対応がスタートしたが、当会としてはひとりも脱落させないように万全の対応を図りたい。

また、来月の定時総会においては組織改編や財

務改善の諸施策について討議される予定にあり、本日も当会の運営について忌憚のない議論を願います。

1. 決議事項

①会長表彰、物故会員の件及び ②名誉会員承認の件及び ③新規会員加入承認の件

森田総務部長から上記一括として資料に沿って説明あり。

定時総会の永年勤続表彰に際しては、50年40年30年とも代表1名のみでの表彰状授与としたいとの発言あり。 異議なく承認

- ④令和5年度 事業報告、会務報告について
森田総務部長から資料に沿って説明あり。
異議なく承認
- ⑤令和5年度 決算関係書類承認について および監査報告
眞田財務部長から資料に基づき、地震見舞金関連の入出金を除いて2月17日の理事会にて提示した着地見込みに沿った結果となったとの説明あり。
次いで、水上監事、澤田監事から関係書類は適正なもの確認したとの監査報告あり。
異議なく承認
- ⑥日整の顧問に田畑衆議院議員を推薦する件
木下会長から田畑議員を日整の顧問に推薦する件、了承を願いたいとの説明あり。
異議なく承認
- ⑦「能登半島地震見舞金」受付延長、補正予算99万円計上の件
大野災害対策委員長から3月20日までの見舞金申請受付状況、および他の都道府県整備師会からの見舞金受領状況について説明あり。
会員からの申請受付を5月末までに延長し、これにともない補正予算を計上したいとの説明あり。
異議なく承認
- ⑧就業規則の一部改訂の件
北川事務局長から職員の勤務条件として、土曜日を条件付き休日ではなく明確に休日とするように規則を改定したいとの説明あり。
異議なく承認
- ⑨表彰・慶弔・見舞金規定の一部改訂の件及びWeb推進「旅費及び手当の支給に関する規定」一部改訂の件
森田総務部長から上記一括にて説明あり。
内容について種々検討と確認を経て承認
- ⑩固定資産の一部の廃棄の件
北川事務局長から、能登半島地震により破損した固定資産を廃棄したいとの説明あり。
異議なく承認
- ⑪吉村前会長に相談役を委嘱する件及び 役員

異動の件 副会長の選定ほか
木下会長から上記一括にて説明あり。
特に、副会長に眞田克樹氏、常務理事に一ノ瀬充氏を起用したいとの発言あり。
異議なく承認

- ⑫令和6年度定時総会招集の件
本日のこれまでの議題の結果として、総会へ提出する議題、日時、会場が確認された。
異議なく承認

2. 報告事項

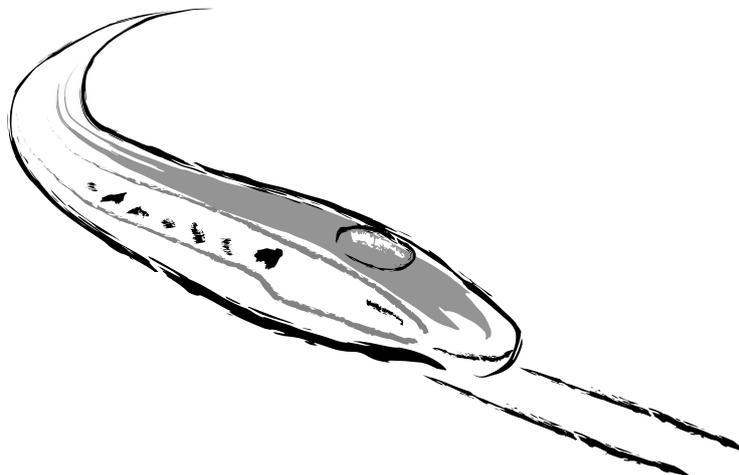
- ①会員異動
森田総務部長から退会者について報告あり。
報告として了承
- ②各部・委員会等報告
各部長、委員長から各々活動について順次に報告あり。
報告として了承

3. その他

木下会長から、理事監事を対象として「当社団の存続に向けて」のアンケートを実施したいとの提案あり。

各自別途の用紙に沿い5月7日までに事務局宛へ送付し、その後に総務部にて意見をとりまとめるものとされた。

以上



学術部

第10回匠の技伝承プロジェクト（足趾の骨折・脱臼）

日 時：令和6年2月11日(日)
午後1時～
場 所：接骨会館3階会議室

学術部員 藤森 和則

匠の技指導者講習会が日整と各都道府県を結びWEB開催されました。

今回のテーマは足趾の骨折・脱臼の整復・固定及び超音波観察でした。足趾の骨折・脱臼には種々ありますが、今回は①第5中足骨骨折・いわゆる下駄骨折、短腓骨筋による裂離骨折、②第5趾骨折、脱臼の2パートに分けて、整復法・固定法や超音波観察装置での観察手順について研修を受けました。

発生機転や特徴的な症状の説明の後に整復方法、固定の際の注意説明がありました。

整復については末梢趾部を把持するためゴム手袋を装着し術者の指をテコにして牽引、整復を加える方法の説明、固定については固定材プライトンの扱い方、綿花をガーゼで巻いた足底板の有用性、足趾のアルフェンス材を用いた固定を施す際の足関節角度等注意事項を日整の講師の先生より



説明していただきました。

超音波観察装置での第5中足骨基底部分から足趾まで、短腓骨筋腱の付着部、下駄骨折などの観察について、プローブの当て方を中心に丁寧な説明がありました。

指導者研修した事項を会員の皆様にフィードバックする講習会が本年7月21日開催開始予定となっています。昨年4月に配布済の「会員研修用標準テキスト」をご覧の上、研修会の参加をお願い申し上げます。



「匠の技伝承」プロジェクト 2024年度 第1回指導者養成講習会（指導者評価確認講習）

日 時：令和6年4月14日(日)
午前10時～午後4時
場 所：日本柔道整復師会館

「匠の技伝承」プロジェクト委員 原 誠

匠の技伝承プロジェクトの指導者講習会が日整会館で開催され、指導者候補の大野重浩先生と原が講習と評価を受けてきました。長尾淳彦日整会長の挨拶があり続いて森川伸治日整副会長の挨拶、徳山健司日整学術研修部長の趣旨説明を受けたのち、小野博道講師からエコー画像の描出ポイント解説と、山口登一郎講師から整復・固定技術のポイント解説を受け午後の指導者評価確認に備え実技実習とエコー画像描出練習を行いました。

昼食後、評価確認が始まり、Cグループの富山県は鎖骨・肋骨骨折と肘関節後方脱臼のエコー描出と整復固定について評価確認を受けました。エコー画像描出も整復固定も各県での講習会を想定

し、口頭で解説しながら動作を行うため四苦八苦しながら合格の評価をいただきました。学生時代の口頭試問を思い出すくらいの緊張感があったものの、一昨年同様の講習会を受けていたため、今回は森田満副会長が学術教育部員として同席され少しリラックスでき、スムーズに終わられました。終わりに徳山学術教育部長の総括があり、金子益美日整理事の閉会の言葉で散会となりました。

本県のこのプロジェクト指導者には前原征一先生と大野重浩先生と磯谷充律先生と原がおります。この4人と学術部（島田貞之部長、藤森和則部員、久水嘉智部員）で本年7月21日(日)午前9時より柔整会館3階会議室において、会員向けに「匠の技伝承」技術講習会を開催いたしました。

今回は、初回となりますので今後も開催されまじ講習会にふるって、ご参加いただきますようお願いいたします。



事業部

第33回日整全国少年柔道大会 第14回日整全国少年柔道形競技大会

日 時：令和6年7月15日(月・祝)
午前9時30分（開会式）
会 場：アルビス小杉総合体育センター

事業部 林 政良

前日の激しい雨も上がり、梅雨の中休みといった爽やかな当日、アルビス小杉総合体育センター内では選手達による熱戦が繰り広げられました。25チーム総勢138名の選手が集まる中、一ノ瀬充

大会委員長の開会宣言により開会式が始まり、木下隆男大会会長の開会挨拶に引き続き、橘慶一郎衆議院議員、田畑裕明衆議院議員、全国都道府県議会議長会会長山本徹様、富山県柔道連盟平田裕康会長にご祝辞を頂戴いたしました。また、当日ご出席されなかったご来賓より多くの激励のお言葉の中から新田八朗富山県知事の祝電をご披露させて頂きました。

続いて山田隆司審判長から試合場の注意を説明して頂き、柔心会所属6年の森龍我選手より「私

私たちは、私達を支え、励まし、指導して下さった全ての方々への感謝の気持ちを胸に、全力で戦い抜く事を誓います」と力強い選手宣誓が行なわれました。

本年度は富山県柔道連盟より3名の先生方お招きし模範演武を披露して頂く機会を設け、取大西将也四段、受立浪裕四段の(投げの形)を向健之輔七段に説明をして頂き、選手達もスタンドから降りてきて道場を取り囲み、迫力ある演武を食い入るように見つめていました。

形競技会から始まり、続いて4会場で学年別の個人戦が行われ白熱した試合が続き、3位決定戦、決勝戦は本部前の会場で行われ、会場のボルテージも最高潮となりました。

閉会式では各賞受賞者に賞状、メダル等が木下隆男大会会長から授与され、島田貞之大会副会長による閉会の挨拶で終了いたしました。

今大会に4名の負傷者が出たと報告を受けましたが、4名とも軽傷との連絡を受け安堵致しました。又、開催準備から片付けまでスムーズに進み終える事ができ、大会役員、競技役員、審判員、小杉高校柔道部員、監督、コーチ、大会関係者皆様のご協力に心から感謝と御礼を申し上げます。

個人戦、形競技会、元気賞、全国大会出場選手、監督は下記の通りです。

第33回 日整全国少年柔道大会富山県大会

- 6年生
優勝 (高岡西条柔道教室 佐野春太朗選手)
2位 (庄川柔道スポーツ少年団 大井 すす選手)
3位 (高岡西条柔道教室 石畠 叶望選手)
- 5年生
優勝 (柔心会 山田 翠選手)
2位 (県営富山武道館 中村 英選手)
3位 (柔心会 老月 悠成選手)
- 4年生
優勝 (水橋錬成館 鹿野 翔暉選手)
2位 (柔心会 野原あやめ選手)
3位 (共栄塾柔道場 山田 逸心選手)
- 元気賞 (各学年4位の選手)
6年生 (柔心会 森 龍我選手)
5年生 (黒部市錬成館 七澤 鈍磨選手)
4年生 (あわら柔道スポーツ少年団 本永 慶斗選手)



ベストマナー賞 (各学年ベスト8までの選手)

- 6年生 (庄川柔道スポーツ少年団 藤井 一毅選手)
(県営富山武道館 御福 颯太選手)
(県営富山武道館 西野裕一郎選手)
(高岡西条柔道教室 関 達人選手)
- 5年生 (戸出柔道スポーツ少年団 堀 大雅選手)
(あわら柔道スポーツ少年団 米沢慧太朗選手)
(共栄塾柔道場 和泉 翔大選手)
(柔心会 中田 桜介選手)
- 4年生 (柔心会 土倉 瑛大選手)
(県営富山武道館 藪下 瑚都選手)
(県営富山武道館 米田風士郎選手)
(福岡町柔道スポーツ少年団 宇佐美 純選手)

第14回 日整全国少年柔道形競技会富山県大会

- 優勝… (水橋錬成館 取 鷹取 芭織選手
受 朝井 創介選手)
- 2位… (県営富山武道館B 取 中村 英選手
受 上野 羽雲選手)
- 3位… (錬成塾A 取 久水 結真選手
受 野村 優菜選手)
- 元気賞… (錬成塾B 取 黒田 航世選手
受 伊藤 結愛選手)

全国大会出場者

形の部

- (水橋錬成館) チーム
(取 鷹取 芭織選手 受 朝井 創介選手)

団体戦

- 監督… (松井 博也) (高岡西条柔道教室)

- 先鋒4年生… (鹿野 翔暉選手) (水橋錬成館)
次鋒5年生… (山田 翠選手) (柔心会)
中堅5年生… (中村 英選手) (県営富山武道館)
副将6年生… (佐野春太朗選手) (高岡西条柔道教室)
大将6年生… (大井 すす選手) (庄川柔道スポーツ少年団)



保険部

公益社団法人富山県柔道整復師会 保険指導講習会

日 時：令和6年3月17日(日)
午後3時～午後4時30分
場 所：ボルファートとやま2階
多目的ホール真珠

保険部 一ノ瀬 充

令和5年度臨時総会終了後、『保険指導講習会』を厚労省東海北陸厚生局富山事務所より2名の講師をお迎えして、前原征一保険部担当理事の司会のもと開催いたしました。

1「柔道整復師の施術所におけるオンライン資格確認について」

医療指導監視監査官 小林 陽介先生

2「柔道整復師の施術に係る療養費の請求について」

指導課長 松岸 孝志先生

以上のように保険証書のマイナンバーカード移行に関する設定方法および療養費の請求に関する留意点についてご説明いただきました。

保険指導講習会の終わりに、木下隆男会長兼保険部長より謝辞が述べられました。

このあと保険部より「マイナンバー資格確認制度」の説明を行い、本日の全てを終了いたしました。



スポーツ委員会（救護・トレーナー活動）

富山県柔道選手権大会及び富山県女子柔道選手権大会

日 時：令和6年2月4日(日)
午前10時～
場 所：県営高岡武道館

富山県柔道選手権大会及び富山県女子柔道選手権大会が開催され、前田治朗先生と2人で救護活動に参加しました。

本大会は北信越大会につながる大会ということで白熱した試合が繰り広げられました。

救護に関しては爪の損傷が1件、指先の出血が1件、足関節の捻挫が1件ありテーピング、包帯等の処置を施しました。また現場でしか感じられないことが多くあり、今回も非常に学ぶことの多い

スポーツ委員 中川 洸一

活動になりました。

今回の反省を次回からのTJAT活動に活かしていきたいと思えます。



第44回全国少年柔道大会 富山県大会

日 時：令和6年3月10日(日)
会 場：県営富山武道館
対 象：富山県内の少年柔道チームの参加選手
参加者名：佐々木茂富、加道川広志

令和6年3月10日に第44回全国少年柔道大会 富山県大会が富山市の県営富山武道館で開催され、富山県柔道連盟より依頼があり、救護員として参加して参りました。

大会前日は、雪の舞う寒い日になりましたが、当日は天候も回復し気温も上昇したので、会場内は全国大会出場を目指す選手達の熱気に満ち溢れておりました。

1回戦、2回戦は擦り傷や捻挫した選手が訪れ、傷の処置や試合の終わった選手には包帯固定を行いました。



新川ブロック 加道川 広志



準決勝にて体格の大きい選手に投げられた女子選手が右肩周辺の激痛の為、立ち上がれず試合を中断し処置にあたりました。試合続行不能と判断し、棄権してもらうことになりました。

鎖骨周辺の限局性圧痛が認められ、三角巾にて固定を行ったのち、体動不能につき、自家用車での移動が困難であることと、振動による患部への影響を鑑みて、選手と家族への説明と同意の上、救急車を呼び救急搬送にて迅速に対応しました。

後日、チーム関係者より鎖骨骨折の診断を受けたと報告がありました。

今回、重傷の症例に際しましたが、いかなる状況にでも的確な判断を要しなければならないという事をつくづく実感しました。

今後も富山のスポーツを支えていく存在になれるように努力したいと思います。

大変貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。

チューリップカップinとなみ 2024 ビーチボール大会

日 時：令和6年4月21日(日)
午前8時～午後5時
会 場：富山県西部体育センター

チューリップカップinとなみ2024ビーチボール大会が4月21日に開催されました。

今大会は砺波・庄川合併20周年、今大会も20回目の節目となり富山県西部体育センターにて熱戦がくり広げられ本年度は県内49チーム、県外49チーム、合計98チーム参加のもと、砺波市ビーチボール協会より選手救護支援の要請があり救護活動を行いました。

今年は私、福田と水上靖隆先生の二人で負傷者の救護活動を施すこととなり試合前の予防のテーピングに2名、試合中での負傷によるテーピング、

スポーツ委員 福田 秀継



アイシング等の処置に6名となりました。負傷内容は膝関節捻挫 1名、足関節捻挫1名、下腿部挫

傷3名、指関節捻挫1名となります。

今回は負傷者も少なく安心して競技を見守っておりましたが参加チームには4名ギリギリのチームが多く応急処置後もプレーを続行する選手がほとんどで年々競技人口は減少傾向にあり若年者の加入が課題です。

救護活動とは異なりますが私たちの救護ブースが選手の目に留まりやすい場所であったため通りがかかった選手から、こむら返りやテーピングの相談、子供の怪我のなど気軽に聞いてもらえ対応いたしました。こういった活動も地域密着型接骨院の啓蒙活動となりました。

最後になりましたが今回の活動で協力を頂いた水上会員、協会スタッフの方々に感謝申し上げます。



第44回魚津しんきろうマラソン

参加者名：佐々木茂富、山本正勝、経沢治勝、
経澤晋太郎、稲垣強志、廣澤誠、
清水孝恩、加道川広志、竹内崇裕、
高山大海

第44回魚津しんきろうマラソンが、令和6年4月28日(日)に魚津市のありそドームを発着点として開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、大会が中止となった期間もありましたが、昨年に引き続き魚津しんきろうマラソン実行委員会より救護・トレーナー支援の依頼を受け、トレーナーブースを開設しました。魚津市内より5名、市外より5名の先生が参加され、柔道整復師の業務周知を目的とし救護・トレーナー活動を実施しました。

快晴の中行われた大会は、東海大学陸上競技部より3名がゲストランナーとして参加され、ハーフマラソン、10km、5km、2km、2kmジョギング、6km車いすの6種目に、昨年より多い4274名がエントリーされ3739名が完走されました。



新川ブロック 稲垣 強志



大会当日は夏日となる事が予想されており、スタート前から多くの参加者がトレーナーブースを利用されました。コンディションの確認やテーピング、アイシングなどのケアを行い、トレーナーブース利用者の総計は170名になりました。新型コロナウイルス感染症の終息後にマラソンを再開されたランナーが多数見受けられ、不調を訴えると共にストレッチやトレーニングへのアドバイスを求められていました。

トレーナーブース利用者も昨年より増加しましたが、ブースの設置や周知など改善点もあると思います。またこのような大会でのトレーナー活動により競技者へのサポートが行われ、柔道整復師の認知向上につながれば幸いです。

終わりに、魚津しんきろうマラソンの成功に尽力された実行委員会の皆様方、先生方に感謝申し上げます。

令和6年度 富山県ジュニア柔道体重別選手権大会

日 時：令和6年5月12(日)
午後1時30分～
会 場：県営富山武道館

富山県ジュニア柔道体重別選手権大会が県営富山武道館で開催され、福田秀継先生と救護活動に参加しました。

本大会は参加者こそ少なかったものの、優勝者は7月に長野県で開催される北信越ジュニア体重別選手権大会につながるということで延長戦にまでもつれる熱い試合が多くありました。



スポーツ委員 中川 洸一

大きな怪我もなく無事に大会を終えることができました。今回のトレーナー活動をしっかり次に活かして、利用して頂く方々に満足してもらえるように努めていきたいと思っています。



第41回カーター記念黒部名水マラソン

参加者名：佐々木茂富、中村清、加道川広志、開澤結城、中山克裕、二俣泰之、高山大海、竹内崇裕、廣澤誠、清水孝恩、深美宏太、加田裕

令和6年5月25日(土)～26日(日)、第41回カーター記念黒部名水マラソンが黒部市総合体育センターで開催され、大会事務局からのトレーナーとして参加依頼により大会2日目に黒部市から6名、県内の市町村から6名、計12名の先生が参加しました。

本大会は特別ゲストに高橋尚子さんを迎え、8,756名がエントリーされ、大会2日目はフルマラソンの部、7.3km車いすの部、10kmの部の3種目が実施されました。

大会当日7時半にトレーナーブースの設営、設営が終わると同時に多数のランナーが来訪されトレーナー活動が始まりコンディションの確認やテーピング、ストレッチなどのケアを行いました。その後、競技を終えてゴールされた人で長い行列が出来、走り終えたランナーの身体のケアをしたり、足関節を捻挫された方にはアイシング、包帯固定による応急処置を施し近隣の接骨院への受診を指示したりするなどして、トレーナーブースの利用者の総計は217名になりました。

15時にトレーナー活動終了し撤収作業を行い終了となりました。今回、トレーナーブースには重症例は見られず脱水症状のランナーも来訪されなかった為、大会環境が非常に良いマラソン大会に

新川ブロック 清水 孝恩



なったと思います。

利用者の中には接骨院に行ったことがないとか、どんな事をされるか業務内容がわからないといった声もよく聞かれました。このような大会での広報活動を通して、接骨院の業務内容や柔道整復師の認知を向上させる事が大切だと感じました。

最後に、お世話してくださった先生方、協力していただいた先生方と交流できたことを嬉しく思っております。ありがとうございました。



令和6年度 富山県高等学校総合体育大会 第73回富山県高等学校柔道選手権大会

日 時：令和6年5月25(土)・26(日)
場 所：アルビス小杉総合体育センター

五月晴れの気持ち良い天気の中、開催され初日の25日(土)は久水嘉智先生と古川信也先生の2人で救護活動をされ26日(日)は柴田成人先生と林幸憲が救護活動に参加しました。大会開始後まもなく投げられた際に脳震盪を起こし救急搬送する対処し以後は4～5人の氷嚢での冷却とテーピン



高岡ブロック 林 幸憲

グ固定の施術で負傷者は落ち着き、大きな負傷者もなく、のびのびと戦い悔しがったり勝って嬉しそうな顔した選手たちの顔を見ていると青春の懐かしい思いがよみがえりました。

公益社団法人富山県柔道整復師会、接骨院の広報活動としてボランティアの活動は選手・指導者・父母に良いPR活動になると思います。これからも、機会があればぜひ参加したいと思います。



令和6年度 北信越高等学校総合体育大会

日 時：令和6年6月15日(土)
午前9時～
場 所：アルビス総合体育センター

第65回北信越高等学校柔道大会の救護活動に参加しました。男子団体は24チーム、女子団体16チーム、男子個人280人、女子個人140人、8月の全国高校総体(インターハイ)に出場するチームも含めた各県代表の選手が出場する大会で白熱した試合ばかりで見ていて興奮しました。脳振とうで救急搬送一人、肘関節負傷一人は有りましたがあとは、鼻出血と捻挫が何人か出ましたが手に負えない怪我が少なく大会が終わって良かったと思います。



高岡ブロック 津田 克浩



介護委員会

令和5年度 介護委員会

報告者 柴田 成人

日 時：令和6年2月18日(日) 午前10時～
場 所：公益社団法人富山県柔道整復師会
会館3階会議室

今回、介護委員会が開催されるにあたり高岡市介護委員の荻部望先生の代理で参加してきました。

司会の藤森和則先生の開会があり、介護委員長の井田栄二先生の挨拶、木下隆男新会長の挨拶のあと介護予防教室各ブロック・市町の活動報告、集計について報告されました。市町別名簿の確認、変更や活動計画について意見交換をしました。

介護予防の活動は公益性として、全体の2割を占めているとの木下隆男会長から説明がありこの

活動は大変重要だと認識いたしました。今後も活動できるように努力して、市との折衝など行っていきたいと思います。

最後に現在介護予防に関わっている方が、各ブロックにおいて少ない様に思いますので、皆さんの参加を心よりお待ちしております。



入善町介護予防教室講師派遣

入善町介護委員 竹内 崇裕

日 時：令和6年3月12日(火)
場 所：入善町新屋公民館

3月12日(火) 入善町新屋の宮下健康教室で介護予防教室にて講師を行ってきました。参加者は7人の少人数でしたので一人一人細やかにお話が出来ました。転倒予防を中心に暫くお話をさせて頂きその後には体操、2ステップテストを行いました。



今年度は入善町では介護予防教室へ2度の講師派遣がありました。来年度からの定期的な介護予防活動への取り組みが出来る様に頑張っていきたいです。

災害対策委員会

令和5年度 災害対策委員会全体会議

災害対策委員 原 誠

日 時：令和6年2月12日(月・祝)
午後0時～
場 所：接骨会館3階会議室

災害対策委員、活動員のほか県柔道整復師会副会長も出席し開催されました。

初めに大野災害対策委員長より挨拶があり、本年1月1日の能登半島地震による災害について特記すべき人的災害は無かったものの高岡地区には地盤沈下を伴う建物被害が発生したことや県内各地

区で建物損傷が確認されたとの報告がありました。また、これに対して会員へのお見舞いの言葉や活動員の調査協力にお礼の言葉がありました。続いて日整の災害対策本部と富山県との連絡を担当された森田満副会長から日整の活動状況や震源地の石川県柔道整復師会の支援状況について報告があり、2月11日時点でも6軒の接骨院が再開できていなく2名の会員が現在も避難所暮らしとのことでした。

第1議題の“被害状況と見舞金について”は藤森和則災害対策委員から説明がありました。つづいて議題2として“災害派遣について”大野災害対策委員長から災害発生時の県社団としての取り組み方と災害派遣についての話がありました。

甚大な災害が発生した場合は災害発生地の県知事を災害対策本部長とした災害対策本部が設立され指示系統が生まれ、DMAT・JMATの救護活動が始まります。その際に今回の地震のように柔道整復師会もDMAT・JMATの傘下での派遣依頼があります。日整からはDMATに2名柔道整復

師の先生が加わり石川県柔道整復師会とのパイプ役として活躍されました。災害対策委員会では今回の地震の経験をもとに、各ブロック会員の連絡網、被害状況の把握を強化したいと思います。

会議は活動員からの質疑応答があり、木下副会長の閉会の言葉で終了となりました。

令和6年 災害対策委員会講習会

災害対策委員 原 誠

日 時：令和6年2月12日(月・祝)
午後2時～午後4時
場 所：四季防災館

全体会議に引き続き、四季防災館に移動し34名の参加で2班に分かれ、職員の唐島田さんと塚田さんから説明を受けながら防災について体験してきました。この施設は“消防・防災について学ぼう！”とのコンセプトのもと、3次元に動く地震体験装置リアルな地震の揺れを体験したほか、水消火器による初期消火体験や人口煙幕の中を避難

する煙体験と訓練人形によるAEDを使用した救命救急の体験などを行ってきました。地震体験装置で震度別の揺れを体感しながら、新川・富山グループでは5弱が当時の揺れと同じくらいだったとの声が多く聞かれました。今回は正月早々の能登半島地震直後ということもありリアルな経験をお互いに話し合うなど貴重な体験会となりました。



富山県柔道整復師協同組合

令和6年度 富山県柔道整復師協同組合

全員異議なく承認

第1回理事会報告

日 時：令和6年4月20日(土)
午後5時25分～午後6時45分
会場 富山市舟橋北町3-7
接骨会館3階会議室
出席者：理事9名 監事2名 全員出席

冒頭、堀田義雄相談役の逝去にともない黙祷。
〈魚谷理事長挨拶〉
本日参加への謝辞とともに、遠慮なく自由な意見をいただきたいとの挨拶があった。

〈議 題〉

第1号議案 令和5年度 事業報告承認について
森田副理事長から、主要な事業内容およびその成果、対処すべき重要な事項、組合の現況に関する事項、組合員数および出資口数の増減等についての説明がなされた。

特に組合員数の減少傾向をふまえ、組合員への支援施策の検討と実施が必要とされるとの内容であった。

第2号議案 令和5年度 決算書類ならびに損失処理案承認について

北川事務局長から、令和5年度の決算の状況として、組合員支援の結果として計画どおりに赤字計上となり、積立金取り崩しにより損失処理を行いたいとの説明あり。その後、田邊、飛田監事から適正に処理されているとの監査報告がなされた。

全員異議なく承認

第3号議案 令和6年度 役員報酬について

森田副理事長から、無報酬とし、ただし費用弁償をおこなうとの説明がなされた。

全員異議なく承認

第4号議案 令和6年度 事業計画案について

森田副理事長から、事業計画案の説明がなされた。

全員異議なく承認

第5号議案 令和6年能登半島地震にともなう見舞金規定の制定および

第6号議案 令和6年度 収支予算案について

北川事務局長から、令和6年能登半島地震の発生にともなう組合員への見舞金規定案の説明あり。併せて、その実施も含めての結果として、140万円程度の赤字となる令和6年度の収支予算案の説明がなされた。

全員異議なく承認

第7号議案 役員選挙の実施 および

第8号議案 選挙管理委員の委嘱について

選挙管理委員長を島崎秀利

選挙管理委員を田中秋雄、北島英樹、神田雅春、川合正信各組合員に委嘱する

全員異議なく承認

第9号議案 組合指定業者新規加入承認について

魚谷理事長から、2社の新規協力業者の紹介説明あり。

全員異議なく承認

第10号議案 組合指定業者脱退の報告について

魚谷理事長から、2社の脱退報告あり。

全員異議なく了承

第11号議案 組合員の脱退の報告について

魚谷理事長から20名の脱退報告あり。

全員異議なく了承

第12号議案 組合員の新規加入承認について

魚谷理事長から、1名の新規加入組合員の紹介説明あり。

全員異議なく承認

以上の審議の結果として 令和6年度 通常総会について

その日時、会場とともに、上記の第1号、第2号、第3号、第4号、第6号、第7号を提出議案との説明あり。

全員異議なく承認

以上

令和6年度 富山県柔道整復師協同組合 通常総会報告

開催日時：令和6年5月19日(日)

午後3時20分

開催場所：富山市桜橋通り3番1号

富山電気ビルディング5階大ホール

組合員総数：431名

出席者数：354名 本人出席 313名

書面議決・委任状出席 41名

出席理事：9名全員出席

出席監事：2名全員出席

議長：廣川昇

細川圭三理事の司会のもと、森田副理事長が開会を宣言し、続いて魚谷明弘理事長が以下の通り挨拶をした。

能登半島地震で被災された方々へお悔やみとお見舞いを申し上げます。

マイナンバーカードによる資格確認や組合員数の減少など問題山積の状況下、昨年の用紙類販売価格の引き下げに続き、今年は地震見舞金に対応するなど、組合員のみなさまへのご支援に、組合は社団とも協力して引き続き邁進してまいります。

なお、来年は協同組合設立20周年の節目の年であり、協同組合事業に対してのみなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

廣川昇会員が議長に選出され、出席組合員数が定足数を満たしているとの確認を経て、議長は本日の通常総会が有効に成立したとして議事に入った。

第1号議案 令和5年度事業報告書承認の件

第2号議案 令和5年度決算関係書類及び損失処理案承認の件（監査報告）

議長は、第1号議案及び第2号議案は関連性があるため一括討議すると述べ、執行部に提案説明を求めた。

第1号議案は森田副理事長が総会資料に基づき、また第2号議案は小柳副理事長が資料に基づき財務諸表の概要と損失処理案について説明した。

特に小柳副理事長から令和5年度の損失処理案について、組合員のみなさまへの支援の結果であり、やむを得ないものであったとし、またその結果もふまえて無配とすることも了解願いたいとの説明がなされた。

続いて田邊裕三監事、飛田秀明監事が監査報告を行った。

議長は出席者に質問を促したが、特段の質問もなく、採決に入り第1号議案と第2号議案は一括にて提案どおり全員一致にて可決された。

第3号議案 令和6年度役員報酬の件

森田副理事長が「令和5年度と同様に無報酬、ただし費用弁償は行うことにしたい。」と説明した。

特段の質問もなく、採決に入り提案どおり全員一致にて可決した。

第4号議案 令和6年度事業計画案承認の件

森田副理事長が総会資料に基づき、事業計画案の概要を説明した。

特に、「能登半島地震にともなう見舞金」に対応する計画であるとの説明がなされた。

採決に入り提案どおり全員一致にて可決した。

第5号議案 令和6年度収支予算案承認の件

小柳副理事長が総会資料に基づき収支予算案の概要を説明した。

特に、「能登半島地震にともなう見舞金」を実施するものとし、令和6年度は140万円程度の赤字を計上する計画にしたいとの説明がなされた。

特段の質問もなく、採決に入り提案どおり全員一致にて可決した。

第6号議案 役員選任の件

魚谷理事長から、「全役員が本総会の終結をもって任期満了となるため、新たな選任が必要であり、理事9名と監事2名の選出を願いたい」との説明がなされた。

次いで、廣川議長は、島崎選挙管理委員長に選任についての運営を委ね、島崎選挙管理委員長は、「既に通知のとおり、立候補者数は、理事9名と監事2名の定数と同数であり無投票当選となったので投票は行わない」とし、報告として次の当選者氏名を読み上げて退席した。

理事定数9名 当選者

魚谷 明弘（新川ブロック）
小柳 龍（新川ブロック）

大野 重浩（砺波ブロック）
大野 英樹（砺波ブロック）
林 実（砺波ブロック）
小島 幸宏（高岡ブロック）
田辺 浩嗣（富山ブロック）
細川 圭三（高岡ブロック）
山崎 良人（富山ブロック）

監事定数2名 当選者

経沢 治勝（新川ブロック）
法邑 智成（砺波ブロック）

廣川議長はその報告を受け、当選者について理事と監事に選任したいと議場に諮ったところ全員一致にて可決となった。

廣川議長から各当選者に対し、就任について承諾するかとの照会あり、各当選者は最前列に整列のうえ各々自己紹介するとともに就任を承諾すると発言した。

以上で本日の議事は全て終了したとして、廣川議長は謝辞を述べ降壇した。

若干の休憩を経て、あらためて司会者から、今ほど臨時理事会が開催され、魚谷明弘理事長が理事長に、小柳龍理事と大野重浩理事が副理事長に選任されたとの報告がなされ、通常総会は散会となった。

令和6年度 富山県柔道整復師協同組合 臨時理事会

日 時：令和6年5月19日(日)
午後4時2分
場 所：電気ビル5F大ホールの廊下
理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法：
理事9名 出席理事数9名
監事2名 出席理事数2名

魚谷理事が推されて議長となり直ちに議事に入る。

第1号議案 代表理事（理事長）の選任の件

議長は今回理事全員が新たに選任されたが、代表理事（理事長）の選任が必要であると述べた。互選の結果、魚谷 明弘理事を代表理事（理事長）に選任することを本人も含めて全員一致で了承と

決議した。

第2号議案 理事の担当について

議長は次に定款27条により副理事長を2名選任したいと述べ、互選の結果、小柳 龍理事、大野重浩理事を副理事長に選任することを本人2名も含めて全員一致で了承と決議した。

第3号議案 新役員の役割分担の件

魚谷理事長が新役員の役割分担案を提示し全員異議なく了承と決議した。

第4号議案 相談役の委任の件

魚谷理事長から、相談役の任期満了にともない次のような報告および対応提案がなされた。

堀田義雄氏については既に他界されたもの。浅岡弘彦氏については今回、委嘱を見送りとしたい。森田満氏を今回新たに委嘱したい。

討議の結果、全員の一致で了承と決議した。

富山県柔道整復師協同組合 新役員

理事長



新川ブロック
魚谷 明弘

副理事長



砺波ブロック
大野 重浩



新川ブロック
小柳 龍

理事



富山ブロック
山崎 良人



富山ブロック
田辺 浩嗣



高岡ブロック
細川 圭三



高岡ブロック
小島 幸宏



砺波ブロック
林 実



砺波ブロック
大野 英樹

監事



新川ブロック
経沢 治勝



砺波ブロック
法邑 智成

富山県柔道整復師協同組合 理事長就任挨拶

理事長就任挨拶



新川ブロック 魚谷 明弘

この度の富山県柔道整復師協同組合令和6年度通常総会におきまして理事長として再任させて頂きました新川ブロックの魚谷明弘でございます。

理事になり19年目、理事長になり5年目を迎えます。

今、柔道整復師業界は1月1日の能登半島地震に始まり、4年前から続いているコロナウイルス感染症による患者様の減少・収入の減少・会員数の減少又、マイナンバーカードによる「オンライン資格」等の問題が山積しており組合員の先生方もさぞかし生活に苦慮されていることと存じます。

協同組合としては、今後益々皆様方のための協同組合作りを目指し役員一同精進して参る所存でございますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほど賜りますようお願い申し上げます。再任のご挨拶とさせていただきます。

新役員挨拶

理事就任の挨拶



砺波ブロック 大野 重浩

この度令和6年度富山県柔道整復師協同組合通常総会において、組合員の皆様より理事に承認いただきありがとうございます。また第1回理事会において新執行部よりご指

名いただき副理事長に就任いたしました。

現在、富山県柔道整復師会はもとより協同組合を取り巻く環境は会員減少など大変厳しい状態となっている所に追い打ちをかけるように1月の能登半島地震が発災いたしました。協同組合においても見舞い対応をいたします。

今後、協同組合の購買の活性化、福利厚生に尽力したいと思いますので皆様のご協力・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

理事就任の挨拶



砺波ブロック 大野 英樹

この度、協同組合の役員改選において理事に選任いただき、ありがとうございます。

大変厳しい柔道整復師の現状ですが、魚谷理事長、各理

事の皆様と共に協力し事業の推進を図り業務に真摯に取り組んでまいります。

協同組合の拡充、発展のため微力ではございますが一生懸命取り組んでまいりますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

理事就任の挨拶



砺波ブロック 林 実

この度、令和6年度富山県柔道整復師協同組合の理事として就任させて頂きました砺波ブロックの林実です。

小杉町にて開業し、縁があ

り砺波市内にて開業しております。老若男女を問わず地域に密着したこの仕事を誇りに思っています。組合員の諸先生方に対しての福利厚生や柔道整復師会の発展の為に精一杯尽力させて頂きま

す。今後共よろしくお願いたします。

監事新任挨拶



新川ブロック 経沢 治勝

この度、富山県柔道整復師会協同組合監事に就任しました経沢治勝です。

柔道整復師を取り巻く環境は厳しい状況ではありますが、

少しでも会員の皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思ひます。

宜しくお願致します。

監事新任挨拶

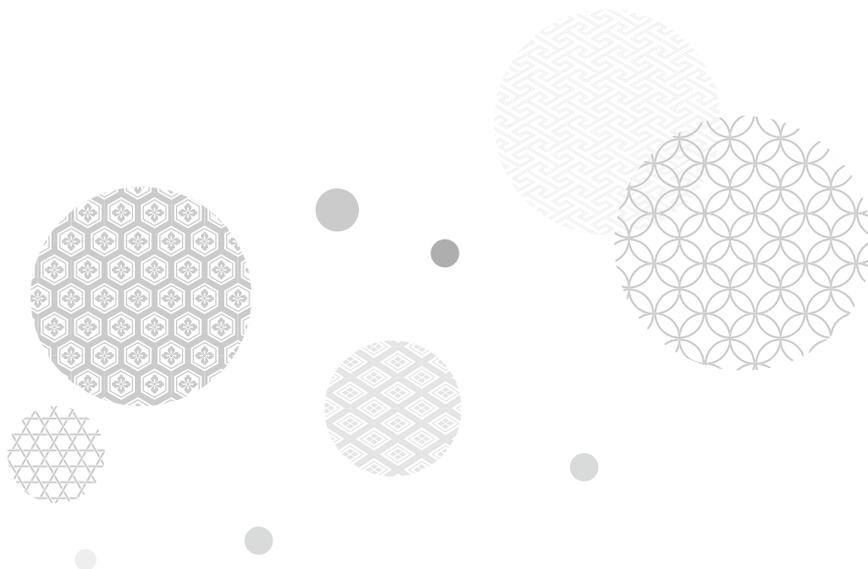


砺波ブロック 法邑 智成

令和6年度の協同組合総会において、会員の先生方から監事の職を承認いただきました法邑智成と申します。監事という身に余る大役を仰せつ

かり、光栄であるとともに、その責任の重さに身の引き締まる思ひです。監事の役割である「客観的な立場において監査する役目」を果たすと共に、事業活動にも尽力していきたいと思ひます。

至らぬ点もあるかと思ひますが、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いたします。



日本柔道整復師会北信越ブロック会

令和6年度 日本柔道整復師会 北信越ブロック会理事会

公益社団法人富山県柔道整復師会 副会長 森田 満

日 時：令和6年5月25日(土)
午後3時～
場 所：ホテルハイマート（新潟県上越市）

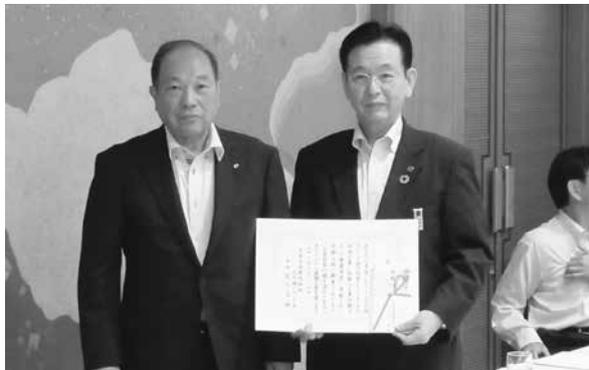
丸山新潟県副会長が開会を宣言され、宮下ブロック会会長挨拶のあと、歓迎の辞で開催県の金子新潟県会会長が挨拶をされました。役員表彰では吉村英男前富山県会会長に感謝状が贈られ木下富山県会会長が代理で受け取られました。

各議題に入り新役員として眞田克樹富山県副会長が紹介され挨拶をされました。続いて令和5年度事業報告、収支決算報告、監査報告が承認され、令和6年度事業計画案、収支予算案が承認されました。

議案の各県提出の議題において5県からの回答と例年のように熱い意見交換が行われたあと、すべて承認されました。議案その他におきましては北信越ブロック親善ゴルフ富山県大会の詳細、参加のお願い等が述べられました。

最後に、秋の担当県となる富山県より理事会に

ついでの詳細が述べられたあと、閉会の辞を丸山新潟県副会長が述べられブロック理事会は盛会裏に終了しました。



北信越ブロック会 日整役員との意見交換会

公益社団法人富山県柔道整復師会 副会長 大野 重浩

日 時：令和6年6月15日(土)
午後4時～午後5時
場 所：ホテルメトロポリタン長野
3F 「志賀」

第44回北信越学術大会長野大会の前に日本柔道整復師会と北信越ブロック各県との意見交換会が開催されました。日整からは長尾会長をはじめ竹藤、森川副会長、徳山学術教育部長、山崎保険部

長が出席されました。北信越ブロック各県からは各県の会長、副会長が出席しました。長野県会長の柏木久男会長の司会のもと、各県より保険請求、マイナンバーカード、6年度の料金改定、政治連盟、日整広報誌、日整柔道大会、整骨の名称問題等色々な日整への要望や意見を述べられ、その意見や要望に対して日整側からの回答がありました。

富山県では事前に要望がある場合は要望書を提出してもらうように各理事に求めていましたが理事18名全員から要望書が提出されたため、要望書を纏めて今回の会議に提出しました。この18名の要望書に対しても後日長尾会長から返答がありました。



公益社団法人日本柔道整復師会 第44回北信越学術大会長野大会

学術部 藤森 和則

日 時：令和6年6月15日(土) 午後6時開始
開会式 16日(日) 午前9時開始
学術大会
場 所：ホテルメトロポリタン長野
3階「浅間」

第44回北信越学術大会長野大会の開会の辞で学術大会長野大会が始まり、公益社団法人 日本柔道整復師会 長尾淳彦会長より会長挨拶があった後に、講師 相澤病院 小平奈緒氏による演題「知るを愉しむ～生まれ持ったカラダで表現する～」の特別講演が行われました。

「特別協賛発表」として学校法人成田会 長野救命医療専門学校 非常勤講師 掛川 晃 先生 演題「肉眼解剖で分かった足関節外側靭帯複合体の構造―超音波画像は何を映しているのか―」の講演がありました。

掛川先生から、足関節捻挫の診察では、超音波画像装置を用いて評価することがゴールドスタンダードになっている。映し出された超音波画像を正しく読み取るには、足関節外側靭帯複合体を構成している各靭帯の構造や相互関係を正確に理解する必要がある。と講演が始まりました。この言葉にあるように映し出す筋肉や靭帯の走行や立体面での位置は解剖学の本やデジタル解剖アプリ等を活用し前額面、矢状面、水平面の三次元の状態で正確に把握する。またプローブの角度など当て方に注意する必要があると感じました。

同時にワークショップが、日整「匠の技 伝承プロジェクト」講師の山口登一郎先生、小野博道先生をはじめ公益社団法人長野県柔道整復師会の協力で実技担当の井出和光先生、吉澤貴史先生、エコー担当の佐藤光洋先生、國友康晴先生らが実技、エコー説明が開催されました。またロビーでは多くの協賛業者協力のもと機器や商品の体験や展示がありました。

昼休憩の後「会員発表」が始まり



第一席 実技発表 新潟県 発表者 大橋 保 先生
演題 半月板ロッキングに対する整復法～靭帯損傷による動揺性を伴う症例～
座長 小林英樹 先生

第二席 福井県 発表者 木嶋壮太郎 先生
演題 難治性の膝蓋腱炎に対する、膝蓋上囊、大腿前脂肪体、膝関節筋への、振動機を使用したアプローチ報告
座長 梶谷大和 先生

第三席 石川県 発表者 磯松俊也 先生
演題 足関節捻挫における距骨滑車骨軟骨骨折～見落とされ易い距骨薄層骨折の一例～
座長 西 剛志 先生

第四席 富山県 発表者 久水嘉智 先生
演題 動作可視化アプリを利用した新たな施術評価の取り組み
座長 島田貞之 先生

第五席 新潟県 発表者 長澤弘樹 先生
演題 外傷性肩関節脱臼(烏口下脱臼)の整復法についての一考察
座長 小林英樹 先生

第六席 長野県 発表者 今村勇治 先生
演題 園児を対象とした足育測定
座長 吉澤貴史 先生

の順に会員発表がありました。

富山県発表者の久水嘉智先生は柔道整復師に加えて運動指導の資格も有しており、デジタル面も詳しい勉強熱心な優秀な先生です。日頃、患者さんが納得して施術する事を一番に考えておられ、今起きている状態の納得、今からどうすればいいのかの納得、これからどうすればいいのかの納得を動画可視化アプリの活用により自身の強みを活かした力学的評価の一例を発表されました。

会員発表、写真撮影が終了後、閉会の辞があり第44回北信越学術大会長野大会が盛会にて終了しました。



公益社団法人日本柔道整復師会

令和6年度 公益財団法人日本柔道整復師会 通常総会

日整協同組合総代 森田 満

日 時：令和6年6月23日(日)
午後1時開会
場 所：日本柔整会館
東京都大東区上野公園16番9号

議題

- (1)令和5年度決済案の承認について
- (2)令和6年度会費免除者案の承認について

報告

- (1)令和5年度事業報告
- (2)令和5年度監査報告

梅雨空の下、日整会館に長尾淳彦会長、竹藤敏夫副会長、森川伸治副会長及び役員が集合され代議員89名出席、委任状等6名、合計95名、傍聴者

数名にて通常総会が行われました。

開会に先立ち、令和5年度物故会員の黙とうを行い、その後、帰一功労賞等表彰が行われました、富山県より稲場司会員が帰一功労賞を受賞されました、おめでとうございます。その後、総会が開催されました。

川口貴弘総務部長の司会進行にて長尾淳彦会長の挨拶にて始まり、議長を茨城県箱守志農夫会長が選任され議事を進行し、議題(1)(2)ともに承認されました。

また、報告として(1)(2)を総務部長、宮下治由監事が説明し議長が退席され。その後、代議員からの質問状に解答し会場からの質問時間を設けていただき、マイナンバーカードによる保険証のデジタル化を進めてほしいとの意見、パソコン等に表示された記号番号等が、レセコンに表示されるように！その他質問が行われ役員が解答し閉会した。

富山県からは代議員 木下会長、森田副会長、井田副会長3名が出席しました。

帰一功労賞を受賞して

公益社団法人富山県柔道整復師会 相談役 稲場 司

令和6年6月23日、公益社団法人日本柔道整復師会にて私は帰一功労賞を拝受しました。

ちなみに今日までの受賞者は316名と伺いました。

昭和53年に柔道整復師免許を取得後、同56年に社団法人富山県柔道整復師会に入会し、平成3年には広報部員、同11年に理事、同17年より令和5年まで副会長職を担当させていただきました。

また、日整に於いても柔整白書作成委員、柔術部員、IS部員、特別諮問委員、代議員等にも従事させていただき、このたびの受賞はこれらの活



動も評価いただいたものと考えます。

この間の思い出は多々ありますが、特に印象に残るのは、平成19年頃、当時国際医療技術財団副理事長であった小西恵一郎先生と会食の折に、柔道整復学術の国際展開を訴えた事です。

すなわちアジア諸国への進出とは別に、医療先進国である、アメリカ合衆国、イギリス、フランス、ドイツ、スウェーデンへの展開であり、小西先生からは驚きをもって賛同をいただきました。思いを強くした私は翌年、富山医薬大にて学長を務められた小野武年先生にこの旨をご相談しました。

小野先生からは、アメリカ合衆国内、NIH（国立衛生研究所）への参入に協力する旨の約束をいただきましたが、他方、私には日整を説得する必要が生じたものです。

当時、私は日整学術部に所属しており、一年間かけて学術部の説得に努めましたが、最終的にはこの案は否決され誠に残念ですが実現には至りませんでした。

顧みて、もしこ



の計画が稼働していれば、柔道整復師界に大きな変革をもたらすことができたのではと、今でも考える次第です。

この他にも、私の立場として、如何なる問題に遭遇しても俯瞰的見地に立ち全体を把握し、鳥の目、魚の目、虫の目を以って、状況の詳細を理解・判断したうえで諸種の提案を心掛けてきたものと自負するものであります。

公益社団法人日本柔道整復師会 災害担当者会議

公益社団法人日本柔道整復師会 理事 藤森 和則

日 時：令和6年2月19日(月)
午後1時～午後3時
開催方法：Web会議 (Zoom)

「災害担当者会議」および日整「安否確認サービス」訓練が、日整本部と47都道府県の災害担当者がZoomを利用したWeb会議形式で行われました。

公益社団法人 日本柔道整復師会(以下 日整)

竹藤敏夫副会長より開会の挨拶があった後、会長挨拶が長尾淳彦日整会長より行われました。会長挨拶の中で、災害があった時に柔道整復師は何ができるか、またどのように業績を残すか、柔道整復師が生き残るためにはについて、結びに災害に強い社会を作る理念が必要との挨拶がありました。

続いてレジメに沿って講習が始まり、「安否確認システムとは」では森 倫範日整防災対策室員より、災害があった場合に立ち上げ、ログインできた会員からの情報をメッセージボードで時系列に確認できるシステムだとの説明があった後に、ログイン中の災害担当会員で実動訓練が行われました。また今回の「令和6年能登半島地震」での実例をあげて、被害状況によって情報収集にかかる時間や内容が異なってくることやどれだけの会員が実動できないか、会員の安否確認、建物、ライフライン被害等を時系列に把握することができるシステムだとの説明がありました。

次に「令和6年能登半島地震で日整災害対策室と石川県柔道整復師会を中心とした北陸4県と何が協議できたのか」では塩見 猛日整防災対策室員より、発災後「行政との調整」「柔整師会内での調整」「被災地での実活動」の3つに焦点を絞ると活動がしやすいと説明がありました。先の「安否確認システム」に情報がいない場合は人的被害やライフラインの不通の可能性が大きいため緊急性が高いととらえ早急な対応が必要であるとも言われました。

今回は地震災害当日に日整災害対策室を立ち上

ちなみに私は現在71才であります、今後とも柔道整復師界発展を標榜し尽力していく所存であります。

終わりに、今日までお世話になった故茂住延壯先生をはじめとした先輩の先生方並びに当会の同胞の方々、事務局の方々に感謝の意を表し、私の挨拶といたします。

げ、令和5年2月にあったトルコ・シリア地震の際に現地で国際緊急援助隊隊員活動された森 倫範室員と塩見 猛室員が翌日には石川県金沢入りし

- ①初動時からの被害状況確認と活動連携
- ②LINEを用いた各県会長と日整対策室との連携
- ③被害地域の限定と人的資源の投入時期、地域の限定
- ④石川県庁災害対策本部での日整対策室のニーズ調査
- ⑤ニーズに合わせた石川県柔道整復師会との連携
- ⑥災対室からのアドバイスでの実動
- ⑦各県柔道整復師会の日整対策室による後方支援

を実施し良かった点の説明もありました。

次に「柔道整復師が災害医療推進において、今後必要不可欠と思われるものは何か？」では隈本圭吾日整防災対策室員から「日本柔道整復師会並びに都道府県柔道整復師会における災害対策の基本理念及び基本方針」(平成28年9月28日理事会決定)について、揺るぎ無い理念、時代や地域に合った戦略、練度を高める戦術の3つの視点を通した説明がありました。その目標達成のために、

第一次目標 各都道府県と県との災害時協定締結100%を目指す

第二次目標 地域医師と勉強会を企画し技術の練度を上げる

第三次目標 厚労省も認める災害医療職種となる

を例としてあげられました。

次いでブレイクアウトルームとなりWeb会議を、北海道・東北、関東・北陸、中部・近畿、中国・四国・九州の4グループに分け災害に対するレジリエンス(乗り越える)、発災時の自助・共助・公助をテーマに、それぞれで質疑応答があり、平時からの顔の見える環境づくりや災害への準備が大切だとまとまりました。石川県災害対策担当の川上 勝先生からの提案で関東・北陸担当者16名で情報共有のためグループLINEを作りました。

ブレイクアウトルーム終了後に全体の質疑応答、アンケートのお願いがあり森川伸治日整副会長から閉会の挨拶がありWeb会議は終了しました。

一般社団法人日本柔道接骨医学会 令和6年度 評議員会・総会

日本柔道整復接骨医学会 原 誠

日 時：令和6年6月22日(土)
午後3時～
場 所：日本柔道整復師会館

令和6年度日本柔道整復接骨医学会評議員会と総会が開催され大野重浩先生（同評議員）と共に出席しました。令和5年度の事業報告では12月2・3日に名城大天白キャンパスで開催された第32回接骨医学会は発表が153題で延べ参加人数が1140名であったとの報告と会員数は今期当初4343名であったが3月期末現在4073名であるとの報告がありました。「以下内訳：北海道地区207名、東北地区283名、関東地区724名、東京地区495名北信越地区536名（新潟45名、長野335名、富山126名、石川18名、福井12名）東海地区383名近畿地区226名大阪地区296名、中国・四国地区286名、九州地区634名」

又、平成6年2月6日に行った評議員選挙、3月15日に行った役員選挙結果は以下の通りです。「理事：高山訓正（北海道地区）岡本幸治（東北地区）

北澤正人（関東地区）樽本修和（東京地区）牛山正実（北信越地区）藤川和秀（東海地区）尾藤何時夢（近畿地区）徳山健司（大阪地区）山崎邦生（中国・四国地区）塩川哲也（九州地区）。推薦理事：石原誠副会長（日整）、紙谷武副会長（学校協会）、安田秀喜会長（帝京平成大学）。尚、北信越地区からの評議委員は石坂秀司（長野県）柏木久明（長野県）大野重浩（富山県）原誠（富山県）」

令和6年度の事業計画では第33回日本柔道整復接骨医学会学術大会が11月30日(土)・12月1日(日)に東京都江東区の東京保健医療専門職大学で開催との報告があり、令和7年度は岡山県で開催予定との事でした。皆様のご参加よろしくお願いたします。又、会員数の減少や物価高騰などもあり単年度収支が連続して赤字となっている為、令和7年度より正会員の年会費を8000円から10000円に値上げする案が承認されました。

現在富山県の会員数は126名と減少傾向にあります。接骨医学会は学術発表の場であるだけでなく、業務範囲について科学的立証や社会的地位の向上に寄与できる唯一無二の学術機関です。接骨医学会の不活性化やこれ以上の会員減少は柔整業界の損失に繋がりますので大会の参加や会員増加にご協力をお願い申し上げます。

各地区富山県柔道整復師会

令和6年度 富山県富山地区柔道整復師会 定時総会

富山地区 角 洋

日 時：令和6年4月7日(日) 午後3時～
場 所：富山県民会館8階「清風」

令和6年度定時総会が久水嘉智理事進行のもと開催されました。

開会に先立ちまして先日ご逝去されました当会相談役、堀田義雄先生のご冥福、令和6年能登半島地震にてお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りして黙禱を捧げました。

初めに木下隆男会長が総会に出席された会員に感謝を述べられました。能登半島地震における社団での助成金、4月1日からのマイナンバー保険証の説明、医療費の改訂、富山県医療白書で柔道整復師の位置付けが変わったことなどを述べ挨拶とされた。

上條邦彦先生を議長に選出し、佐藤文昭会員、水上雅晴会員を議事録署名人に指名し議事に入りました。



令和5年度会務報告、収支決算報告・会計監査報告、令和6年度事業計画（案）、令和6年度収支予算（案）の報告があり、これらの議案において承認されました。

その他の議案として木下会長より社団会長、保険部長、地区会長と激務で地区の運営に支障が出ないように地区会長職を辞職したいとの動議案が提

案され採決の結果、賛成多数で木下会長が辞職されました。その後新会長の選出は執行部に一任、臨時理事会が開かれ眞田克樹理事を新会長に推挙し採決の結果賛成多数で眞田克樹理事が新会長に就任、会員を前に新会長としての抱負を述べ挨拶されました。

その後各理事が社団の活動についての報告を行いました。

眞田会長が閉会の辞で富山地区定時総会は終了しました。



令和6年度 富山県高岡地区柔道整復師会 定時総会・懇親会

高岡地区 高坂 峰雄

日 時：令和6年4月7日(日)
場 所：ホテルニューオオタニ高岡 3階 万葉の間 総会 午後3時30分～ 4階 鳳凰の間 懇親会 午後5時～

前原征一理事の司会進行のもと、令和6年度高岡地区柔道整復師会定時総会が開催されました。開会に先立ち令和5年度に物故会員となられた上野博之会員、藤田利雄会員、飯田公彦会員、土居能範会員、宝田保明会員への黙禱をささげ、ご冥福をお祈りしました。

総会は藤森和則理事の開会宣言で始まり、初めに森田満高岡地区会長の挨拶で令和6年元日発生の能登半島地震の被害報告とお見舞いを述べられ、またマイナンバーオンライン資格確認カード読み取り導入の件に触れ説明されました。

次に廣川昇会員が議長に選出され、議事に入り柴田成人理事より令和5年度事業及び会務報告、石橋仁理事より収支決算報告、明神隆監事より監査報告がされ、令和6年度の事業計画(案)と収支予算報告(案)が満場一致で承認され議事を終了し、その後各部の報告事項を担当理事より説明され、射水市高岡市氷見市の介護予防事業及び市の状況について各市長より報告を受け総会を終りました。

総会終了後は会場を4階鳳凰の間に移し、本来



令和6年度富山県高岡地区柔道整復師会 定時総会



なら1月に予定しておりました高岡地区新年会でしたが能登半島地震の発生で中止することになりましたが多数の会員よりの要望もありましたので少しでも元気を出して頂きたく地区総会後に懇親会を開催する運びとなりました。来賓14名、会員96名の参加のもと島田貞之理事の司会進行で、初めに森田満高岡地区会長が挨拶され、ご来賓より橘慶一郎衆議院議員、野上浩太郎参議院議員、堂故 茂参議院議員、角田悠紀高岡市長、林 正之氷見市長、磯部 賢射水副市長、山本 徹富山県議会議員、南里泰弘富山県医師会副会長よりご挨拶を頂き、さらに来賓の瀧田孝吉富山県議会議員、太田 悟真生会富山病院整形外科部長、近藤医療器 近藤正和様のご紹介がありました。その後、永森直人富山県議会議員による乾杯のご発声で開宴しました。

会場内はアトラクションの生演奏と参加者の和やかな歓談の雰囲気の流れの中、飛び入りコーナーとして角田高岡市長、林氷見市長、永森県議らの素敵な歌声を披露していただき更に会場内は大きな盛り上がりとなりました。

宴も結びとなり八嶋浩久富山県議会議員より高岡地区への万歳をいただき、森田地区会長からは来賓各位への万歳で締めくくり盛会に終宴を迎えました。

能登半島地震により液状化、家屋損傷等で被災された会員が多かった高岡地区ですが富山地区、新川地区、砺波地区よりお見舞いをいただき感謝申し上げます。会員一人一人が少しでも元気になり、このような苦難にも会員一致団結して乗り越えていきたいと思っております。

ありがとうございました。

令和6年度 富山県砺波地区柔道整復師会 定 時 総 会

砺波地区 関原 大心

日 時：令和6年4月7日(日)
午後3時～
会 場：和風会館ふかまつ

チューリップの蕾も膨らみちらほら咲き始める中、和風会館ふかまつにおいて砺波地区会員63名が出席して令和6年度砺波地区柔道整復師会定時総会が行われました。

総会にて小倉清治会員が議長を務められ5年度の事業報告及び決算報告、今年度の事業計画、収支予算案など審議承認されました。また砺波地区大野重浩会長から、今年12月から開始となるマイナンバーカードによる資格確認の説明も行われま



した。動画なども含めた説明が行われ、質問なども多くあがり、資格確認の導入について深く話し合いが行われました。

総会後の懇親会では、富山県柔道整復師会の顧問である、米原蕃県議会議員に来賓としてお越しいただきました。能登地震での各所での対応について、また、他の医療従事者と同様に柔道整復師が改めて認められ県医療白書に医療の枠として記載されることについてもお話しされておりました。米原先生の大変なご尽力を感じることができました。最後に米原蕃県議会議員、また富山県、砺波地区の柔道整復師会の発展を祈り万歳三唱頂き、河合優前砺波地区会長のお返しの万歳三唱で締めくくり懇親会が終了いたしました。総会、懇親会を通して、各会員が多くの意見を交換できる良い機会となったと感じました。

令和6年度 富山県新川地区柔道整復師会 定 時 総 会

新川地区 浜岡 保之

日 時：令和6年4月14日(日)
午後3時～
場 所：スカイホテル魚津

桜の花もちらちと散り始める中、スカイホテル魚津において新川地区会員60名が出席して令和6年度新川地区柔道整復師会定時総会が行われました。

始めに上田英俊衆議院議員の挨拶があり、続いて鹿熊正一県会議議員のあいさつの後、総会が行われました。



総会にて魚谷明弘会員が議長を務められ令和5年度の事業報告及び決算報告、今年度の事業計画、収支予算案など審議承認されました。また新川地区井田栄二会長から、今年12月から開始となるマイナンバーカードによる資格確認の説明も行われました。資格確認の導入について会員からの質問や魚谷明弘富山県柔道整復師協同組合理事長からの意見もありディスカッションが行われました。

総会後の懇親会では、稲場司新川地区柔道整復師会顧問の乾杯の音頭により幕を開けました。その後はみな和気あいあいと時間が過ぎ、魚谷明弘富山県柔道整復師協同組合理事長の万歳三唱で締めくくり懇親会が終了いたしました。総会、懇親会を通して、各会員が多くの意見を交換できる良い機会となったと感じました。

各市柔道整復師会・接骨師会

令和6年 高岡市柔道整復師会総会・角柔会 総会・合同新年会

高岡市柔道整復師会 浅川 透

日 時：令和6年2月11日(日)
午後5時～(高岡市柔道整復師会総会)
午後5時30分(角柔会総会・市長市政報告会)
午後6時30分(合同新年会)
場 所：ニューオオタニ高岡 4階

この度は令和6年能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

令和6年2月11日(日) ニューオオタニ高岡にて令和6年度高岡市柔道整復師会・角柔会市政報告会が行われました。

高岡市柔道整復師会・角柔会会長荏部先生の挨拶より始まり高岡市柔道整復師会総会、角柔会総会と行われその後、角田市長市政報告会が開催さ



れました。

今回の能登半島地震で市長も大変ご苦労されているようで例年であれば冗談も交えた話もあるのですがいつ何時余震が来るかもしれない状況でどこか緊張感を持って話されているようでした。特に被害が大きかった伏木地区、吉久地区での現況、今後の話などがあり高岡も被災地であることから皆さん真剣に話を聞いておられました。

山本県議、曾田市議、福井市議、高岡地区会長代理に石橋先生、射水市長藤森先生、氷見市長石田先生をお招きし参加頂きました。

最後に高岡市柔道整復師会次期会長大野先生による謝辞により終了となりました。

角田市長、県議、市議の先生方大変お忙しい中貴重な話をして頂き有難う御座いました。

また、今回高岡市柔道整復師会役員の先生方、角柔会役員の先生方お世話頂き有難う御座いました。

令和6年 射水市柔道整復師会 総会・新年会

射水市柔道整復師会 松長 功二

日 時：令和6年2月18日(日)
午後3時30分～
場 所：海老屋
射水市三ヶ水水源町1183-1

冬晴れの日、令和6年射水市柔道整復師会総会・新年会が会員26名の出席のもと行われました。また、元旦に発生した能登地震により多大な被災に合われた方々、射水市の被害に遭われた先生方には心よりお見舞いを申し上げます。

総会の議事もスムーズに進み、執行部の提案通り承認されました。

総会後には、富山県高岡地区柔道整復師会 森田満会長を講師に、保険取り扱いなどの講演を頂



き、会員からの様々な質問等に答えていただきました。

その後、新年会の宴会場へと場所をかえ、当会顧問 四方正治様をはじめ、県議会議員 永森直人様、八嶋浩久様、瀧田幸吉様、射水市議会議員 高橋久和様、吉野省三様、富山県高岡地区柔道整復師会 森田満会長、高岡市柔道整復師会 大野幸雄会長をお招きして盛大に行われました。

四方正治顧問、各議員の方々より挨拶を頂戴し、大野高岡市柔道整復師会会長の乾杯の音頭により新年会が開宴されました。

宴会におきましても、おいしい料理やお酒を味わいながら楽しい時間を過ごし、藤森射水市柔道整復師会会長から来賓への万歳で終宴しました。

コロナも終息に向かい、新年会も通常通り開催された事もあり、久々の集まりで会員の方々が感慨深い楽しいひと時を過ごされた新年会であった事と思います。

今後も、各会員がより一層積極的にまた快く参加出来るような会づくりと、射水市柔道整復師会の円滑な運営、益々の活躍を藤森射水市柔道整復師会会長に期待し、会員皆で藤森会長をサポートしていくとともに、また会員の技術の向上と業務の安定など、まだまだ予断は許しませんコロナの心配もあります。また、いつ起こるかかわからない震災への備えも考えながら、より一層「安心・安全」を考え直していく大切さを痛感しています。

令和6年 小矢部市柔道整復師会 定時総会

小矢部市柔道整復師会 副会長 柴田 秀喜

日 時：令和6年2月18日(日)
午後4時～
会 場：日本料理「越前」2階 城山

能登半島地震からひと月余りが経ち、小矢部市内でも多数の被害が報告されていますが、「被害だけでなく、経済の回復にも目を向け回して行きましょう。」という小矢部市市長のお言葉を頂き、令和6年小矢部市柔道整復師会定時総会が開催されました。

総会では、小倉慶郎会員が司会を務め、定数確認後、蔵谷昌隆会長があいさつし、会長が議長をつとめて令和5年度の会務、収支決算が報告され、可部谷由喜子監事より監査報告がありました。すべての案件が審議され、承認されました。



総会の各案件終了した後、来賓として出席頂いた砺波地区の大野重浩会長から、本年4月より開始されるオンライン資格確認のユーザー登録、利用開始申請について詳しく説明がありました。オンラインでのマイナンバーカードの資格確認のため会員にとってわからないことが多く、多くの質問がありました。

総会終了後、場所を1階の今石動に移して懇親会が開催されました。

蔵谷会長のあいさつのあと来賓としてお招きした小矢部市の桜井森夫市長と当会顧問の石田義弘小矢部市市議会議員にご挨拶頂き、大野重浩砺波地区会長のご発声で懇親会がスタートしました。懇親会はコロナ禍で3年間中止としていたため、久しぶりに会員一同が膝を突き合わせて楽しいひと時を過ごし、大変盛り上がりました。

結びに桜井市長から会員への万歳三唱を頂戴し、蔵谷会長から来賓の皆様への万歳が三唱され、盛会裏に終了いたしました。

投 稿

北信越柔整専門学校閉校

北信越柔整専門学校
北光同窓会副会長 村野 博幸

平成17年9月に亡くなられた、医学博士木島光仁先生が日本海側、伝統文化の地、金沢で昭和46年11月、厚生省から養成校として認可を受け、旧

病院内の5階、6階に北信越柔整専門学校を創設された。

昭和47年4月、木島光仁先生の人脈で金沢大学医学部より恩師や先輩の先生方、さらに同僚の教官陣に支えられての医療を学ぶ環境、学業のみならず人間としての豊かさを身につける教育、古来よりの伝統を守ってきた柔道整復師に近代医学の恩恵を与えていただき、第一期生昼間部、夜間部

がスタートしました。

昭和55年4月に学校法人に改組し、専修学校の認可を得て独立新校舎完成する。

平成2年度より昼間・夜間ともに3年生となる。

平成5年度に「全国統一国家試験」となり「厚生大臣免許」となった。

平成23年4月発祥の地へ移転新校舎と1階に山の上クリニックを完成し現在に至る。

昭和47年の開校以来、全国柔整学校柔道大会に連続出場、優勝11回、準優勝19回、女子の部で優勝1回、準優勝1回するなど輝かしい成績を残しています。これも木島光仁先生の柔道に対する人一倍の情熱の賜物と思っています。

そして、52年間で2630人が卒業しました。その中で富山県関係は661名で、全国各地でそれぞれの分野で活躍しているものと思っています。

柔道整復師会北信越ブロックを見渡しても卒業生が各県の会長並びに役員として業界発展の為に大活躍しています。

ところが令和4年7月10日(日)学校の健全館において北光同窓会役員会開催の席で碓井貞成校長から学生の応募減少、また学生の就職先が少なくなってきたこと、ここ数年赤字経営が続いていたと聞いてびっくりいたしました。それで来年度から新期学生の募集をやめる。そして令和6年度の

卒業生を持って閉校するという話をされたのです。非常に驚きました。出席者から色々な意見が出ましたが碓井校長の考えは変わらず。後日、同窓会三役会で北光同窓会は引き続き継続して、毎年北光同窓会総会を開催することを申し合わせました。

木島先生から医療従事者、社会人として必要な躰やマナーなど多くの厳しいご指導を受けてきました。そのことが私の人生の糧となったものと考えています。

令和6年3月9日(土)北信越柔整専門学校最後の第51回卒業式と謝恩会が執り行われましたが、胸中複雑で母校がなくなることには残念で一抔の寂しさを禁じ得ませんでした。参列者皆さんが同じ気持ちではなかったかと思っています。

北信越柔整専門学校卒業生としての誇りと自信は大きな礎になったと確信しています。

私も医療の発展と患者様の為に職務に精進して来ました。平成31年3月諸事情で接骨院を閉院いたしました。柔整師界を取り巻く環境は近年特に厳しい状況下にあります。役員、会員総力で難局を乗り越え少しでも接骨院を営んでいて良かったと思う業界に向かって、会員一人ひとりの努力が絶対必要不可欠と思います。

令和6年度 富山県北光同窓会

広報委員会 富山支部 岩山 悟士

日 時：令和6年5月12日(日)
場 所：ホテルグランテラス富山

令和6年5月12日、ホテルグランテラス富山にて、富山県北光同窓会総会、学術研修会、懇親会が開催されました。

総会にて冒頭、眞田克樹会長よりご挨拶がございました。先ず、能登半島沖地震の被害について、同窓生の中にも被災された会員が多数に上っており1日も早く震災前の生活に戻られるようにとのご配慮をいただきました。次に、母校卒業式に参



列された時のお話があり、卒業生は23名(富山県出身者は5名)で前年度の卒業式を以って柔道整復師養成学校の役目を終えたとの事でございます。次に、木下隆男先生が北光同窓会員としては初の富山県柔道整復師会会長に就任されたとのこと報告がございました。北光同窓会員にとりましてはとても心強く、また誇りであると思います。最後に、村上幸史会員のご子息である村上英士朗氏がウエイトリフティング競技でパリ五輪日本代表選手として出場されるとのご紹介があり、是非ともオリンピックのひのき舞台上で頑張りたいと思います。

その後は議事に移り、第1号議案(会務報告)、第2号議案(収支決算報告)、第3号議案(監査報告)、第4号議案(事業計画案)、第5号議案(予算

案)が滞りなく承認されました。

学術研修会では、講師として知野亨先生をお招きし『頸・肩の牽引手技療法』と題してご講演をいただきました。先生は、数多くのプロアスリートのケアや、早稲田大学駅伝部のトレーニングコーチなど幅広く活躍されているカリスマトレーナーです。その講演内容は終始実践的なもので大いに我々の日常施療の参考にもなり、有意義な研修となりました。

そして、懇親会では、久しぶりに碓井貞成校長先生もご臨席されました。アトラクションでは歌手 寺崎美幸さんによるこきりこ節等の聞き馴染



みのある民謡をご披露していただき、宴会の雰囲気も最高潮を迎え、大盛況のうちに幕を閉じました。

末筆となりますが、前段で述べたとおり母校が柔道整復師養成学校としての役目を終えた事により、今後は時の経過と共に必然的に会員が減少してまいります。より一層、会員一人ひとりが同窓会を盛り上げていかなければならないとの認識をもちました。今回の同窓会に出席が叶わなかった先生方も次回にご参加して頂きまして、同窓生との交流を楽しんでほしいと思います。

第21回富山県柔道整復師会・ 富山県柔道整復師協同組合 親善ゴルフ大会に参加して

大樹生命保険株式会社 富山支社 加藤 真人

日 時：令和6年4月29日(月・祝)

今回親善ゴルフ大会への参加の機会をいただきましたこと、誠にありがとうございます。

当日は晴天にも恵まれ、まさに最高のゴルフ日和でした。

会員の皆様の鍛えられたお体からくりだされる的確なショット、ここ一番の集中力が発揮される



グリーン上のパフォーマンスに、ただただ敬服するのみでした。

数本のクラブを抱えて右往左往するばかりの私を、温かく励ましてくださった皆さまに感謝申し上げます。

さて、わたくしどもは日本柔道整復師会の共済制度の普及促進のほか、さまざまなサービスの提供を通じて、会員の皆様へ安心をお届けさせていただいております。日頃のご愛顧に感謝申し上げます。

末筆となりますが、会員の皆さまのますますのご健勝とご発展をお祈りさせていただきますとともに、引き続きお引き立て賜りますようよろしくお願いいたします。

会 員 異 動

区 分	施術所	所在地	氏 名	実施年月日
施術所開設	飯田接骨院	高岡市駅南4-11-10	飯田 直弘	R6.1.8
	原接骨院	高岡市清水町2丁目6-16	原 正幸	R6.4.1
	加田接骨院	滑川市堀江170-2	加田 聖	R6.7.25
施術所廃止	吉野接骨院	滑川市坪川新22	吉野 茂	R6.2.29
	澤田接骨院	南砺市北川95	澤田 為次	R6.3.31
	原接骨院	高岡市清水町2丁目2-3	原 弘幸	R6.3.31
	塚田接骨院	中新川郡立山町宮路57	塚田 俊也	R6.3.31
	鳩接骨院	高岡市大工中町79	野村さく子	R6.3.31
	土居接骨院	高岡市吉久2-4-52	土居 能範	R6.3.16
	新夕接骨院	富山市水橋専光寺132-1	堀田 義雄	R6.3.18
	川口接骨院	氷見市万尾838-64	川口 啓	R6.3.31
	サカイ接骨院	富山市西宮町7-63	酒井 重数	R6.3.31
	宝田接骨院	射水市中新湊23-50	宝田 保明	R6.3.28
	廣橋接骨院	高岡市西広上7	高橋 史朗	R6.4.10
	加田接骨院	滑川市堀江170-2	加田 裕	R6.7.11
	北野接骨院	富山市中川原384	北野 吉秀	R6.7.31
	玉扶持接骨院	富山市丸の内1-7-20	玉扶持安昭	R6.7.31
	(入会)	原接骨院	高岡市清水町2丁目6-16	原 正幸
加田接骨院		滑川市堀江170-2	加田 聖	R6.7.25
(退会)	原接骨院	高岡市清水町2丁目2-3	原 弘幸	R6.3.31
	塚田接骨院	中新川郡立山町宮路57	塚田 俊也	R6.3.31
	鳩接骨院	高岡市大工中町79	野村さく子	R6.3.31
	土居接骨院	高岡市吉久2-4-52	土居 能範	R6.3.16
	新夕接骨院	富山市水橋専光寺132-1	堀田 義雄	R6.3.18
	川口接骨院	氷見市万尾838-64	川口 啓	R6.3.31
		富山県小矢部市清水2433-1	水野 千洋	R6.3.15
	サカイ接骨院	富山市西宮町7-63	酒井 重数	R6.3.31
	宝田接骨院	射水市中新湊23-50	宝田 保明	R6.3.28
	加田接骨院	滑川市堀江170-2	加田 裕	R6.7.11
	北野接骨院	富山市中川原384	北野 吉秀	R6.7.31
	玉扶持接骨院	富山市丸の内1-7-20	玉扶持安昭	R6.7.31
	(休会)	吉野接骨院	滑川市坪川新22	吉野 茂
澤田接骨院		南砺市北川95	澤田 為次	R6.3.31

物 故 会 員

(令和6年2月から令和6年7月)

氏 名	ブロック名	入会年月日	退 会	在籍年数
水野 千洋	砺 波	昭和56年 3 月20日	令和6年3月14日	42年
土居 能範	高 岡	平成16年10月 7 日	令和6年3月17日	19年
堀田 義雄	富 山	昭和39年 2 月21日	令和6年3月18日	60年
宝田 保明	高 岡	昭和38年10月29日	令和6年3月28日	60年
加田 裕	新 川	昭和55年12月26日	令和6年7月11日	43年

物故会員となられた諸先生方のご冥福をお祈り申し上げます

公益社団法人 富山県柔道整復師会
会 長 木 下 隆 男

計 報

《謹んでご冥福をお祈り申し上げます》

(令和6年2月から令和6年7月)

ブロック名	ご逝去日	会員氏名	続柄
高 岡	令和 6 年 2 月28日	岩本 竜治	祖父
新 川	令和 6 年 3 月10日	杉本 勇人	母
富 山	令和 6 年 3 月30日	永田 公康	母
高 岡	令和 6 年 4 月 1 日	高橋 史朗	母
富 山	令和 6 年 4 月11日	菅沼 仁	父
砺 波	令和 6 年 4 月19日	吉竹 進	妻
砺 波	令和 6 年 4 月24日	神田 謙治	母
高 岡	令和 6 年 4 月27日	宮林 隆弘	母
富 山	令和 6 年 4 月23日	照田 裕之	母
富 山	令和 6 年 5 月25日	八ッ橋秀樹	母
新 川	令和 6 年 6 月28日	村田 悟	母
富 山	令和 6 年 7 月16日	古川 信也	父
砺 波	令和 6 年 7 月24日	金谷 道夫	母

明治安田

[5年ごと配当付組立総合保障保険]

ベスト+スタイル

健康キャッシュバック + 発見・予防

「ベストスタイル健康キャッシュバック発見と予防のWサポート」は、「ベストスタイル」に「健康サポート・キャッシュバック特約(2024)」「早期発見・治療支援特約」「重症化予防支援特約」を付加した場合の販売名称です。

富山支社 〒930-0007 富山県富山市宝町1-3-10 明治安田生命富山ビル11F TEL 076-432-2471

LOVE
.TOYAMA
ラブドットトヤマ



小さな「点」から大きな「愛」を。

とうざわ印刷工芸株式会社 富山市婦中町広田5210 TEL.076-466-2711

接骨院・整骨院のレセコンなら

柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くんVer.H エイチ

使い勝手の良い操作性はもちろん療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートでご好評を頂いている「三四郎くん」は常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。

オプションでさらに便利!!



イーサネットプリンタ

QRコードシステム



他社からのデータ移動も
お任せ下さい!

※一部ご希望に添えない場合があります。

大切な超音波画像をUSBメモリで簡単取り込み・保存!

超音波画像ファイリングシステム

ウルトラ三四郎 Next



超音波観察装置

柔道整復師向け

詳しくは弊社にお問合せ下さい。



HS-2200

医療機器認証番号:
225AHBZX00034
製造販売元:本多電子株式会社



SONIMAGE MX1

医療機器認証番号:
230ABZXX0010000
製造販売元:コニカミノルタ株式会社



Viamo sv7

医療機器認証番号:
228ACBZX00025000
製造販売元:
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

【北陸営業所】

〒921-8064 石川県金沢市八日市5丁目439

TEL 076-269-2002 / FAX 076-269-2208

ホームページはこちら▶

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>



最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
<https://www.jusei-news.com>

ミツウロコでんきのご提案

全国の柔道整復師協同組合様で

診療所だけじゃなく
ご自宅もOK

切替を頂いております。

電気代が高いと感じてる方は
まずはお電話を!!

- ・違約金、解約金なし!
- ・契約期間の縛りなし!
- ・事務手数料なし!

切替えることによって
停電が増えたりはしません!
品質も変わりません!



切替手続きは簡単!
電力会社への連絡も不要!

まずは、どれくらい安くなるかシュミレーションさせて下さい!!

ミツウロコグループ 株式会社米沢産業

●住所: 石川県白山市横江町488

●電話: 柔道整復師協同組合専用ダイヤル 0120-504-579 ●FAX: 076-274-4772

三井住友海上は、持続可能な社会の実現に取り組みます

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsで 人と自然を守る

気候変動の緩和と適応に貢献

脱炭素社会の
実現を支援

再エネ支援サービスや
再エネ等事業者のリスクを
総合的に補償

緩和

脱炭素のための
取り組み

自然資本を活用した
CO₂吸収取り組み

インドネシア熱帯林再生
プロジェクトやアジアでの
マングローブ植林の実施

防災・減災に向けた
BCP対策支援

台風・豪雨による被害予測、
リアルタイムなリスク可視化や、
避難支援アプリの提供

適応

防災・減災のための
取り組み

気候変動リスクの
コンサルテーション

気候変動による洪水頻度変化
予測マップ、TCFD向け自然災害
影響定量評価サービスの提供

気候変動への取り組み

自然災害の激甚化・頻発化への備えを支援し、
ネットゼロに向け、ステークホルダーとともに
脱炭素社会の実現に貢献していきます。

《お問い合わせ先》

三井住友海上火災保険代理店 **株式会社TRIO**
富山県柔道整復師会担当

〒930-2225 富山市寺島569-2 TEL : 076-435-5568 FAX : 076-435-5548

トロフィー・優勝カップ・楯・バッチ・旗・製作販売

富山県柔道整復師協同組合指定店
富山県庁職員生活協同組合指定店

総合ギフト用品・贈答品



(有) ナカダ工芸

〒939-8201 富山市花園町1-7-7

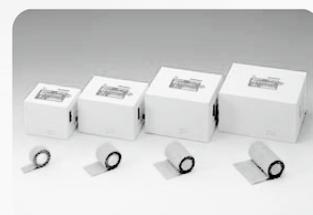
電話 (076) **493-3211**

FAX (076) 493-8384

E-mail info@nakadakougei.com

U R L <https://www.nakadakougei.com>

やさしい目で健康を見つめる
健康への思いをカタチに



株式会社 坂田亀楽堂

本社：〒920-3122 石川県金沢市福久町へ24番地1

TEL：076-257-2050（代表）

FAX：076-257-6313

日本柔道整復師 協同組合員 のみなさまへ

11月1日
保険始期

柔道整復師賠償責任保険

「新・柔道整復師賠償責任保険」では、「柔道整復師業務」の賠償事故だけでなく、任意オプションで「鍼灸師などの業務」「日常生活」「サイバー事故/個人情報漏えい」の賠償事故も補償できます！！

基本プラン

「基本プラン」は以下による賠償事故を補償します！

「柔道整復師業務」

(柔道整復師特約)

+

「院内施設の不備」

(施設所危険担保追加条項)

+

「院内施設でのケガ」

による見舞金

(傷害見舞費用担保追加条項)

+

任意オプションプラン (任意に1つからでも選択できます。)

「任意オプションプラン」は以下による賠償事故を補償します！

①「鍼灸師などの業務」

(はり師、きゅう師、あん摩・マッサージ・指圧師に関する特約条項)

+

②「日常生活」

(個人賠償責任保険)

+

③「サイバー事故個人情報漏えい」

(サイバー保険特約)

*「任意オプションプラン」だけのご加入はできません。必ず「基本プラン」とのセットでのご加入となります。

総合補償制度 (団体所得補償保険、団体長期障害所得補償保険 [GLTD] 新・団体医療保険、傷害総合保険、ゴルファー保険)

病気・ケガ・交通事故による所得減・医療費をトータルで補償します！！

(団体所得補償保険、新・団体医療保険、
団体長期障害所得補償保険、傷害総合保険)

20%割引!

(団体割引20%)

日整協同組合
ならではの
割引です!

ゴルファー保険

25%割引!

(団体割引25%)

この内容は概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン営業店にお問い合わせください。

<引受保険会社>

損害保険ジャパン株式会社

〒930-0029 富山県富山市本町3-21

富山支店 法人支社

(TEL)076-444-5005 (FAX)076-444-5010

<受付時間>

平日: 午前9時から午後5時まで

(土・日・祝日・年末年始は、お休みとさせていただきます。)

<取扱代理店>

株式会社RMS保険センター

富山市二口町4-2-1 (TEL)076-421-3200

株式会社フェイス・シマダ

高岡市問屋町49 (TEL)0766-22-0783

(SJ23-12354 2023/12/27)

フコク生命は現在の医療保障の“幅”を見直し、
ずっと、どんなときも対応できる

商品を開発しました。

ずっと・どんなときも。ワイドな安心をお届けします

幅広保障の医療保険

ワイド・プロテクト

医療保険（有配当 / 2022）

- ◎ 短期入院から長期入院までハイブリッド保障でずっと安心
- ◎ 投薬から入院、重大疾病の療養までどんなときも安心

ワイドな保障

早期
治療も！



日帰り
入院も！



短期
入院も！



長期
入院も！



- ご検討にあたっては、「保険設計書（契約概要）」「特に重要な事項のお知らせ（注意喚起情報）」
「ご契約のしおりー定款・約款」を必ずご確認ください。

富国生命保険相互会社 富山支社

〒930-0004 富山市桜橋通り 6-13 ☎ 076-432-2750

人と人の間に

フコク生命

THE MUTUAL

登広 - 業務 - 0046 (2023.8.1)

世界と ずっと。 メットライフ。



MetLife
メットライフ生命

メットライフは世界有数の生命保険グループ会社として、子会社および関連会社を通じて生命保険や年金、従業員福利厚生、資産運用サービスを提供し、個人・法人のお客さまとよりたしかな未来への礎を築いています。

詳細はこちらから



メットライフ生命保険株式会社 〒102-8525 東京都千代田区紀尾井町1-3 <https://www.metlife.co.jp>

富山エージェンシーオフィス 〒930-0008 富山市神通本町1-1-19 いちご富山駅西ビル3F TEL:076-442-2633

富山県柔道整復師協同組合員様は工事費を含むお見積りからさらに**5%割引!!**

住まいの困ったを解決!オリバーは地域密着のリフォーム・増改築専門店です。他社さんとの相見積りも大歓迎!!

リフォーム®増改築専門店

Google
クチコミ数
No.1
富山県内

クチコミで
圧倒的な評判!
クチコミはこちら▶

リフォーム
デザイン
コンテスト
10年連続
受賞

累計リフォーム施工実績
50,000件超

ご相談・
お見積り無料!!

お電話の際は「柔道整復師会の組合員です」とお伝えください!

0120-47-1152

システムバス

こんなご要望にお応えいたします。 **工期 5日**
●掃除しやすいお風呂にしたい ●清りにくいお風呂にしたい
●冷めにくいお風呂にしたい ●広く感じたいお風呂にしたい

SEKISUI 戸建用1坪サイズお風呂工事 (システムバス・システムバスへ)
バスサルーン ルーミー
フリースタイル 1坪タイプ
・スリム排水口
・eシャワー
価格 ¥785,400円
69% OFF **24.0**万円 (税込)

LIXIL 戸建用1坪サイズお風呂工事 (システムバス・システムバスへ)
リディア
Cプラン 1坪タイプ
・くるりんホイ排水口
・エコロシヤワー
・クラシクス水栓
・キレイドア折戸
価格 ¥979,000円
65% OFF **34.5**万円 (税込)

TOTO 戸建用1坪サイズお風呂工事 (システムバス・システムバスへ)
サザナ
Nタイプ 1坪タイプ 基本プラン
・カラリ床・ゆるり浴槽
・コンパクトウェーブシャワー
・お掃除ラクラクカウンター
・スリキッドア折戸
価格 ¥937,200円
57% OFF **40.4**万円 (税込)

TOTO 戸建用1坪サイズお風呂工事 (システムバス・システムバスへ)
ユアシス
スタンダードプラン 1坪タイプ
・とってもクリアなカウンター
・足ヒタフロア・新熱組フタ
・壁サンドタッチパネル
・サンドイッチ天井
・スリムロングミラー
価格 ¥1,037,080円
51% OFF **51.1**万円 (税込)

+ **基本工事費 275,000円** (税込)
(解体撤去・配管工事・電気工事・大工工事)
※材料費含む。 ※保証・アフター付。 ※システムバスからシステムバスへの変更に限ります。 ※メーカー施工費は別途となります。 (廃材処分費、ガス工事、諸経費は別途計上いたします。) ※在来浴室→システムバスの場合、基本工事費から別途追加料金が発生します。

システムキッチン

こんなご要望にお応えいたします。 **工期 4日**
●収納がもっとほしい ●明るいキッチンにしたい
●お手入れラクラクにしたい ●使い勝手のいいキッチン

TOTO 戸建用1坪サイズお風呂工事 (システムバス・システムバスへ)
ミッド
I型255cm 基本プラン
・ステンレスカウンター
・フロベラファン
・ガスコンロ
・2段引き出し収納
価格 ¥854,150円
60% OFF **34.2**万円 (税込)

Housetec 除菌手開らくゴミコ
マルーレ
I型255cm スライドタイプB
・ワークトップ人工大理石
・2段引き出し収納
・ガスコンロ
・シロッコファン
価格 ¥1,165,120円
61% OFF **45.9**万円 (税込)

TOCLAS 人工大理石カウンター
Bb
I型255cm フロアスライドプラン
・シロッコファン
・ガスコンロ
・3段引き出し収納
価格 ¥1,054,900円
54% OFF **48.7**万円 (税込)

LIXIL ステンレス排水口
ノクト
I型255cm シンプルプラン
・シロッコファン
・ガスコンロ
・3段引き出し収納
価格 ¥925,100円
53% OFF **49.8**万円 (税込)

+ **基本工事費 253,000円** (税込)
(解体撤去・配管工事・電気工事・大工工事)
※材料費含む。 ※保証・アフター付。 ※メーカー施工費は別途となります。 ※キッチンパネル工事は基本工事費に含まれております。 (廃材処分費、ガス工事、諸経費は別途計上いたします。)

トイレ

こんなご要望にお応えいたします。 **工期 1日**
●節水型のトイレにしたい ●お手入れラクラクなトイレにしたい
●コンパクトなトイレにしたい ●バリアフリーにしたい

TOTO トイレ工事(洋→洋)
ZJ1シリーズ
手洗いなしウォシュレット一体型
価格 ¥245,080円
54% OFF **11.3**万円 (税込)

LIXIL トイレ工事(洋→洋)
アメージュシャワートイレ
リットレ 手洗いありシャワートイレ一体型
価格 ¥265,430円
51% OFF **13.1**万円 (税込)

Panasonic トイレ工事(洋→洋)
アラウーノS160
タイプ2 手洗いなしシャワートイレ 全自動お掃除機能
価格 ¥284,900円
39% OFF **17.5**万円 (税込)

TOTO トイレ工事(洋→洋)
GG1
手洗いなしウォシュレット一体型
価格 ¥290,290円
38% OFF **17.9**万円 (税込)

TOTO トイレ工事(洋→洋)
GG1-800
手洗いありウォシュレット一体型 自動洗浄付
価格 ¥296,890円
38% OFF **18.3**万円 (税込)

LIXIL トイレ工事(洋→洋)
サティスS
手洗いなしシャワートイレ アクアセラミック (IP) ストリーム洗浄 ECO5
価格 ¥291,000円
18% OFF **24.0**万円 (税込)

+ **基本工事費 38,500円** (税込)
(解体撤去・廃棄物処理・水道工事・組立設置工事)
※交換工事・撤去処分費用含む。 ※諸経費は別途計上いたします。 ※給排水の位置によって追加工事が発生する場合があります。 ※処分費は変動がございます。

洗面化粧台

こんなご要望にお応えいたします。 **工期 1日**
●収納が多い洗面台にしたい ●お掃除しやすい洗面台にしたい
●広く使える洗面台にしたい ●もっと明るくしたい

LIXIL オフト
オフト
幅50cm ゴム栓 立水栓
価格 ¥90,200円
50% OFF **4.5**万円 (税込)

LIXIL オフト
オフト
幅75cm 一面鏡 開き扉
価格 ¥132,000円
50% OFF **6.6**万円 (税込)

TOTO Vシリーズ
Vシリーズ
幅75cm 一面鏡 (LEDランプ) 開き扉
価格 ¥167,640円
60% OFF **6.7**万円 (税込)

LIXIL ピアラ
ピアラ
幅75cm 三面鏡 開き扉
価格 ¥219,780円
49% OFF **11.2**万円 (税込)

TOCLAS EJ
EJ
幅75cm 三面鏡 開き扉 乾くん棚搭載
価格 ¥246,400円
54% OFF **11.4**万円 (税込)

TOTO サクア
サクア
幅75cm 一面鏡 (エコミラー付) 開き扉
価格 ¥213,730円
40% OFF **12.8**万円 (税込)

+ **基本工事費 38,500円** (税込)
(解体撤去・廃棄物処理・水道工事・組立設置工事)
※交換工事・撤去処分費用含む。 ※諸経費は別途計上いたします。 ※給排水の位置によって追加工事が発生する場合があります。 ※処分費は変動がございます。

掲載商品以外にもレンジフードやガスコンロ、給湯器、内装工事、外壁工事、屋根工事、外構工事などお家のことなら何でもご相談ください!

OLVER リフォーム

株式会社 オリバー リフォーム事業部

お電話の際は、「柔道整復師協会の組合員です」とお伝えください。

ご相談・お見積り無料!!お気軽にお電話ください!
0120-47-1152



各種パーティ、ご宴会の
レセプションは当社にご用命ください



北陸アシスタント レディス

〒930-0033 富山市元町2丁目5-30

タウンビュー元町201 TEL(076)442-5860

富山県柔道整復師協同組合

協同組合指定業者

(アイウエオ順)

(株)アクア富山	アートライフ(株)	(株)ametrine
(有)インクリース	(株)W E S (ウエス)	(株)エス・エス・ビー
(株)オリバー	川瀬CJ(株)	(株)グ ラ フ
(株)クリーンサポート	くろべの太陽(株)	近藤医療器
(株)坂田亀巢堂	(株)サンケイワーク	塩谷商事(株)
(株)瀬 戸	ダイヤ工業(株)	テイコクファルマケア(株)
(株)竹 勘	中部通商(株)	とうざわ印刷工芸(株)
東洋レヂン(株)	富山県総合警備保障(株)	富山新聞販売(株)
富山産業(株)	(株)T O S C O M	(有)ナカダ工芸
パーティーサポート遊花	(株)ファロス	(有)フジタ
(株)HELIO JAPAN	(有)北信精器	北陸アシスタントレディス
(株)ホテルニューオータニ高岡	丸大食品(株)	(株)丸 八
(株)米沢産業	ヤマグチメディカル	(株)ヤワラ
遊 雅 緒	(株)吉田養真堂	

組合員様のご利用をお待ちいたしております。

富山市舟橋北町3-7 TEL(076)433-8621

富山県柔道整復師協同組合

理 事 長 魚谷 明弘

副理事長 大野 重浩・小柳 龍

投稿依頼

次号の原稿締め切りは1月末です。

身の回りで起きる色々な情報をご提供ください。投稿をお待ちしております。

◎地区だより……市町村、地区情報 ワードデータもしくは
原稿400字1～2枚

◎会員ひろば……投稿コーナー 原稿1～2枚以内

○自由題材……趣味・旅行記・その他

○柔整専門・ボランティア活動・私の体験など

○スポーツ・文芸・写真

(俳句…5句以内・短歌…5首以内・詩1編以内)

◎相談・質問コーナー……学術・業務等

文字は楷書で、読み易く書いて下さい。

(メール (info@jusei-toyama.or.jp) での入稿も可)

◎柔整とやまに関するご意見、原稿応募は広報部員までご連絡ください。

広報部 (大野重浩・柴田成人・浜岡保之)

編集後記

4月から新しく広報部長に就任しました。富山県柔道整復師会のより多くの情報を皆様にお届けできるように努力いたしますので宜しくお願いいたします。

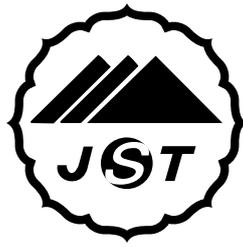
吉村前会長の勇退に伴い富山ブロックの木下隆男新会長が就任されました。この表紙の「柔整」の文字も木下会長の直書を印刷したものです。会長が掲げた『協働と再燃』に向かって会の難局に立ち向かって行きたいと思っておりますので会員の皆様のより一層のご協力をお願いいたします。

年頭からの能登半島地震に伴う被害にあわれた会員各位への見舞金の最終支給は7月末の療養費と共に振り込まれました。保険書のマイナンバーカードへの移行に伴うオンライン資格確認は12月2日よりマイナンバーカードが基本となる予定です。パソコンでの申請は簡単では無いですが、すでに患者様の中にはマイナンバーカードを持参される方もみられます。柔道整復師の業務内容も時代と共に変化してゆきますので、乗り遅れないよう準備をお願いいたします。

また、今回の「柔整とやま」において会員の皆様に送付が必要か否かを問いました。多くの会員の皆様に会ホームページのみでの閲覧としていただきました事に感謝申し上げます。

また、日整からの「Feel! Go!」も同様に「柔整とやま」の送付が必要ないといっていたいただいた皆様には未送付となりますので、公益社団法人日本柔道整復師会のホームページからご覧ください。

広報部長 大野 重浩



令和6年8月30日 発行

公益社団法人 富山県柔道整復師会

設立 大正11年4月1日 社団法人許可 昭和35年12月15日

〒930-0096 富山県富山市舟橋北町3-7
電話 076-433-8621(代) FAX 076-433-8642
e-mail info@jusei-toyama.or.jp

<https://www.jusei-toyama.org>

